

資料編（目次）

| | |
|---|----|
| 1. モデル地区懇談会..... | 2 |
| (1) 地区別概況 | 2 |
| ①桃崎浜地区..... | 2 |
| ②築地地区 | 2 |
| ③宮久地区 | 2 |
| (2) 懇談会の実施状況..... | 3 |
| (3) 懇談の内容 | 3 |
| (4) 懇談内容の整理について..... | 3 |
| (5) 懇談結果のまとめ..... | 4 |
| ①桃崎浜地域..... | 4 |
| ②築地地区（サロン参加者） | 8 |
| ③築地地区（自治会役員） | 10 |
| ④宮久地区 | 12 |
| 2. 事業所聞き取り調査 | 16 |
| (1) 事業所概要 | 16 |
| ①こばと作業所 | 16 |
| ②子育て支援センター..... | 16 |
| (2) 聞き取り調査の実施状況..... | 16 |
| (3) 聞き取り調査の内容 | 17 |
| (4) 聞き取り内容の整理について..... | 17 |
| (5) 調査結果と考察 | 18 |
| ①こばと作業所管理者、利用者 | 18 |
| ②子育て支援センタースタッフ、元利用者 | 21 |
| 3. アンケート調査 | 24 |
| (1) 調査目的..... | 24 |
| (2) 回収状況..... | 24 |
| (3) 調査時期..... | 24 |
| (4) 調査結果..... | 25 |
| ①住んでいる地区..... | 25 |
| ②将来、胎内市に住みたいと思いますか。または、住み続けたいと思いますか。 | 27 |
| ③-1 住んでいる地区の良いところ..... | 33 |
| ③-2 住んでいる地区の不安なところや困ったところ | 40 |
| ④あなたの住んでいる地区を「こんな地区にしたい!」「こんな地区になったら いいな!」「こんな地区なら住み続けたい」などの思い | 51 |
| 4. 策定委員会グループワーク | 76 |
| 5. 策定員会議事録 | 79 |

1. モデル地区懇談会

(1) 地区別概況

①桃崎浜地区

| | 総人口 | 世帯数 | 0-14歳 | 15-64歳 | 65歳以上 | うち75歳以上 | 在住外国人 | 高齢化率 |
|-----|-----|-----|-------|--------|-------|---------|-------|--------|
| 20年 | 598 | 176 | 68 | 326 | 204 | 118 | | 34.11% |
| 21年 | 598 | 176 | 65 | 327 | 206 | 120 | | 34.45% |
| 22年 | 581 | 179 | 62 | 324 | 195 | 116 | | 33.56% |
| 23年 | 572 | 175 | 57 | 322 | 193 | 117 | | 33.74% |
| 24年 | 552 | 173 | 52 | 306 | 194 | 121 | 0 | 35.14% |
| 25年 | 540 | 174 | 49 | 293 | 198 | 120 | 0 | 36.67% |

②築地地区

| | 総人口 | 世帯数 | 0-14歳 | 15-64歳 | 65歳以上 | うち75歳以上 | 在住外国人 | 高齢化率 |
|-----|------|-----|-------|--------|-------|---------|-------|--------|
| 20年 | 1121 | 329 | 137 | 664 | 320 | 148 | | 28.55% |
| 21年 | 1121 | 331 | 135 | 658 | 328 | 158 | | 29.26% |
| 22年 | 1131 | 335 | 128 | 671 | 332 | 167 | | 29.35% |
| 23年 | 1100 | 338 | 117 | 650 | 333 | 175 | | 30.27% |
| 24年 | 1107 | 341 | 117 | 619 | 371 | 209 | 0 | 33.51% |
| 25年 | 1104 | 360 | 121 | 608 | 375 | 212 | 1 | 33.97% |

③宮久地区

| | 総人口 | 世帯数 | 0-14歳 | 15-64歳 | 65歳以上 | うち75歳以上 | 在住外国人 | 高齢化率 |
|-----|-----|-----|-------|--------|-------|---------|-------|--------|
| 20年 | 158 | 56 | 11 | 84 | 63 | 28 | | 39.87% |
| 21年 | 150 | 55 | 9 | 81 | 60 | 30 | | 40.00% |
| 22年 | 152 | 54 | 8 | 81 | 63 | 34 | | 41.45% |
| 23年 | 144 | 53 | 8 | 74 | 62 | 38 | | 43.06% |
| 24年 | 135 | 53 | 7 | 71 | 57 | 37 | 0 | 42.22% |
| 25年 | 133 | 53 | 6 | 67 | 60 | 38 | 0 | 45.11% |

(2) 懇談会の実施状況

| | 対象 | 人数 | 方法 | 実施日 |
|---|----------------|-----|---------|-----------|
| 1 | 桃崎浜地区住民、自治会役員等 | 25名 | ワークショップ | 10月21日(月) |
| | | 21名 | ワークショップ | 10月28日(月) |
| 2 | 築地地区 サロン参加者 | 18名 | 懇談 | 10月21日(月) |
| 3 | 築地地区 自治会役員 | 6名 | 懇談 | 10月28日(月) |
| 4 | 宮久地区住民 | 23名 | ワークショップ | 12月9日(月) |

(3) 懇談の内容

- ・まちのいいところ、自慢できるところ
- ・不満、不安、課題
- ・不満、不安、課題の解決策、提案、要望

(4) 懇談内容の整理について

懇談の結果得られた内容は、特に不満、不安、課題と関連のあるものを重視し、いいところ、自慢できるところを視野に入れながら、解決策、提案、要望としてあがっていた意見を基に、公助、共助、自助による分類と、短期、中期、長期による分類を行なった。

(5) 懇談結果のまとめ

①桃崎浜地域

『グループ①』

<自慢できるところ、いいところ>

| | |
|-------------|--|
| 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・海に出ると景色が良い(3) ・空気が良い ・雪が少ない(雪おろしは不必要) ・雪割草を作っている人がいて、それが1年に1回とてもきれいに咲く ・海、松林でも風が強い、松くい虫もつく。だけど好き。 ・自然が良い(3) ・緑が多くてさわやかな気分になる ・花を育てるのが大好き ・災害なく良い所 |
| 食べ物 | <ul style="list-style-type: none"> ・魚が新鮮、旅行先では刺身は食べないれるほど(3) |
| 伝統・文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・方言が残っている (ex もじゃくる→くしゃくしゃにする) ・一年の中で盆踊りが楽しみです |
| 趣味・娯楽 | <ul style="list-style-type: none"> ・桃崎浜は、グランドゴルフがとても多く、参加していてとても良いこと ・スポーツ、グランドゴルフが楽しく皆で元気 |
| 住民同士のつながり | <ul style="list-style-type: none"> ・隣同士がとても仲が良い。何事も話を出来て楽しい(2) ・月曜日、井戸端で話が出来る ・住民がさばさばしていて気持ちが良い |
| 行政の取り組み(交通) | <ul style="list-style-type: none"> ・道が良くなった ・消雪パイプを取りつけてありがとう ・市でノレス号車(ノレンス号)が有りすごく良い助かる |

<不安、不満、課題>

| | |
|--------------|--|
| 自然の荒廃 | <ul style="list-style-type: none"> ・松林の荒廃、腐廃(松食虫)(3) ・砂浜がなくなり大変(2) |
| 空き家、遊休農地 | <ul style="list-style-type: none"> ・空き家が多い(3) ・畑の空きが多く、草が背丈ほど ・空き家に、ハクビシンが住みついたら困る。ヘビも出そう |
| 買い物、商店 | <ul style="list-style-type: none"> ・買い物が大変、近くにない(3) ・近くに飲食店がない(3) ・近くに用心のたりの店がない |
| 伝統・文化継承 | <ul style="list-style-type: none"> ・お祭りの運営、踊り手の人材不足で継承が困難になってきた(2) |
| 独居、高齢夫婦世帯の増加 | <ul style="list-style-type: none"> ・日昼(日中)独居で不安もある ・独り暮らしが多くて心配 ・一人暮らし、二人暮らしの老人が多い |
| 少子化 | <ul style="list-style-type: none"> ・子供が少ない ・少子化で大変 ・子供が少ない。賑やかな声がない |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・サロンの参加者が固定化してきている(男性参加者が少ない) ・これからの人生心配 |

『グループ②』

<自慢できるところ、いいところ>

| | |
|-----------------|---|
| 自然 | <ul style="list-style-type: none"> ・海を見て体も心もすっきりする ・海、川があり子供の時はよく釣りなどした ・海の水がきれいで海水浴に適している ・夏場になると外部の人間が沢山きて水泳に来る ・空気がきれいで、空気がおいしい(2) ・風水害の心配がない(2) |
| 食べ物 | <ul style="list-style-type: none"> ・おいしくて生きの良い野菜、魚等が食べられる(4) |
| 伝統・文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・昔からの伝統を守り一時中止になっていた盆踊り等も復活して、現在も区民が多数参加して楽しんでいる。(老若男女、子供も含めて) ・おまつり等、古い行事を守っている |
| 住民同士のつながり | <ul style="list-style-type: none"> ・声かけやあいさつができる(2) ・皆が友達のように話が出来る ・隣近所仲良い(2) ・食物を分け合う |
| 住民同士のまとまり | <ul style="list-style-type: none"> ・集落内のまとまりが良い(3) ・区の行事に参加しやすい |
| 住民が元気 (特に女性) | <ul style="list-style-type: none"> ・女性が生き生きしている ・健康続くかぎりボラータアをやっていきたい ・1人暮らしの自立した生活力にはビックリ |
| 行政の取り組み (交通) | <ul style="list-style-type: none"> ・融雪設備ができてありがたい(2) ・のれんす号が便利(2) |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・予定を立て、朝から一日始める ・集合時間厳守がきちんと出来ている |

<不安、不満、課題>

| | |
|----------------|--|
| 動物、 獣害 | <ul style="list-style-type: none"> ・ノラネコにエサをやらないでほしい(2) ・ハクビシンを何とかしてもらいたい ・行政で駆除(あめしろくアメリカシロヒトリ)、からす等)してほしい |
| 少子化 | <ul style="list-style-type: none"> ・子供の数が少なくなっている(2) |
| 一人暮らし 不安 | <ul style="list-style-type: none"> ・一人で生活するのが不安 ・近所一人暮らしが多くて不安 |
| 伝統・文化 | <ul style="list-style-type: none"> ・少子化で担い手がいない(2) |
| 近隣関係 の希薄化 | <ul style="list-style-type: none"> ・近所に人がいるかいないか分からない ・家から出てこない人がいる |
| 近隣関係 の過干渉 | <ul style="list-style-type: none"> ・他人の干渉のし過ぎの雰囲気がある(2) |
| 環境整備 (ハード面) | <ul style="list-style-type: none"> ・外灯を明るくしてほしい ・消雪パイプの水が側溝に流れず、家の庭に入り込み、玄関前が水沈している |
| 買い物 (交通) | <ul style="list-style-type: none"> ・一時間前は不便、のれんす予約 ・買物が不自由 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事での集合時間が時間より早すぎる。10分~15分前でいい ・ゴミの分別に対して、分け方が間違っていて出している方があるのできちんと分けて出して欲しい ・空家がすごく多くなった ・知らない人からの電話がくると困る |

<解決策、提案、要望>

| | |
|---------------------|--|
| 買い物 | ・移動スーパー、宅配を利用する |
| | ・福祉バスを利用する。(運転手はいる。交通費はみんなで負担) |
| | ・買い物ツアーバスのようなものがあると良い。(大きなショッピングセンターへ)月に1回からでも。 ※のれんす号は、市内から出られない。 |
| 悪徳商法対策 | ・悪徳商法は「いりません」とハッキリ、キツパリ言うこと！ |
| | ・悪徳商法の情報を近隣で持ち寄る |
| | ・悪徳商法のお断り看板を玄関につける |
| 祭りの継続 | ・祭りも外部の人も参加できるように！ (例)外の方は、袴を着れないといった決まりを変える等。 →別居しているせがれ(近くの市など)も祭りに帰ってきて参加するように！ |
| イベント、サロン等への参加(特に男性) | ・男性がサロンに来るように麻雀セット、将棋セットを寄付する →男性同士で誘い合う →イベント等がある度に、近隣で誘い合う ・料理教室の飲食店を開く ※サロンは、料理教室許可の問題がある |
| 空き家対策 | ・空家は持ち主が責任を持ってきれいにしてもらうようにする。 (更地にすることも含む) →家主の了解をとって、賃貸として貸し出す。(定年後に戻ってくる。都会から呼ぶ) |
| 行政への要望 | ・松食虫の駆除。松の伐採を行政にお願いしたい。 |
| | ・細い道の外灯を増やしてほしい |
| | ・不法投棄をしないような看板(罰金から)設置を！(今は、年に数回クリーン作戦で片づけている) |
| その他 | ・外国の人から学ぶ！(礼儀など) |
| | ・婚活イベントを開催する。(少子化対策) |
| | ・マップ作り⇔行政 |
| | ・企業のWEB→商工会とタイアップ |



桃崎浜地区でのヒアリングを実施したうえで

桃崎浜地区の自慢できるところ、良いところは、海に面しており、自然が豊で緑も多く空気がきれいなことである。新鮮な魚を食べることができ、旅行先では食べられないほどである。また、雪や災害の心配がない。方言、盆踊りなどの伝統、文化も継承されているし、グランドゴルフなどのスポーツに参加する人も多く、皆元気である。隣近所のつながりが強く、井戸端会議などで何事も話ができ楽しむことができる。行政の取り組みの中では、道が良くなったこと、除雪パイプが取り付けられたこと、「のれんす号」があって助かっているという声があがっている。

不安、不満、課題は、松食虫の影響で松林が腐敗していること、砂浜がなくなってしまったこと、空き家や遊休農地の増加などが挙げられている。また、買い物や商店の課題として、買い物をする場所が近くになく不便であること、レストランのような飲食店がないことが挙げられている。少子高齢化による独居高齢者や高齢世帯の増加、子どもがいなくなり伝統行事の継承が困難になってきていることも課題になっている。その他、近隣関係における過干渉、男性の居場所づくり、知らない人からの電話（悪徳商法）などを課題に挙げている人もいる。

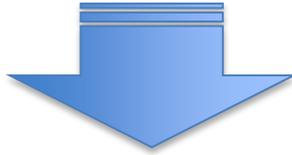
②築地地区（サロン参加者）

<自慢できるところ、いいところ>

| | |
|-------------|---|
| 自然、 食べ物 | ・平らな地区、災害がない(2) |
| | ・新鮮な魚、野菜がおいしい |
| | ・チューリップ畑がきれい |
| | ・農業(切り花、作り花農家)が多い(2) |
| 住民の つながり | ・ご近所付き合い強い(野菜の交換等もできる)(3) |
| | ・H8・12月～ 毎日集っている(将棋、歌、おしゃべり)25名くらい。(2) ※8:30(9:00)～16:00(最近 15:00 くらい) |
| 買い物 | ・買い物は近くのスーパー(届けてくれる、配達してくれる)、魚屋、移動販売で野菜、魚 etc(2) |
| | ・のれんす号が家まで来てくれるから良い。買い物でコンビニやスーパー(マックスバリュ等)へ行ける。(2) |
| 行政 | ・救命ホルダー「胎内たすく」が65歳以上の方に希望により配布されている。 |
| その他 | ・医者、歯医者、郵便局も近くにある |
| | ・病気になったら(市の補助あり) |
| | ・無形文化財×××ある |
| | ・お金はかかるけど今の生活は楽。希望なんてない。ありがたい、ありがたい。 |

<不安、不満、課題>

| | |
|--------------|--|
| 少子 高齢化 | ・地域住民の平均年齢が高い |
| | ・小学、中学生が減っている |
| 人口流出 (雇用) | ・みんな(若い人たちが)働く場所がないと外に出ていく |
| | ・新しい人が入ってこない |
| | ・歩いている人がいない |
| 一人暮らし 高齢者 | ・今後、一人暮らしの人が増える |
| | ・一人暮らし、災害が怖い |
| 買い物 | ・店は自分で選びたい！けれど、黙って我慢している |
| 介護 サービス | ・グループホーム作ったら入りたい、一人暮らしの人が集まれる。現在、市内に認知症対応型 GH は3カ所あるのみ。元気な高齢者が入れる宅老所のようなところがほしい。 |
| 交通 | ・交通アクセスが悪い(のれんす号があるが・・・) |
| 休耕田 | ・休耕畑が増加している |
| その他 | ・国保加入者が多い |



築地地区サロンでのヒアリングを実施したうえで

築地地区の自慢できるところ、いいところは、近所付き合いの強さ、毎日集まれるサロンがあるところである。サロンでは、将棋や歌などを行う日もあり、どんなことでも気兼ねなく話をするができる。平らな土地で災害の心配が少なく、魚、野菜が新鮮でおいしい。買い物は近くのスーパーの移動販売があり、のれんす号に乗ればコンビニやスーパーへも行くことができる。市が配布している救命ホルダー「胎内たすく」があるので、なにかあったときには安心である。

不安、不満、課題点は、少子高齢化が進み、小中学生が減ってきていること、働く場がないことから若い人が出ていき、新しい人が入ってこないことが挙げられる。災害がない地域とはいえ、ひとり暮らし高齢者が増える中で、不安を抱える人もいる。国保加入者が多いことに不安を感じている人もいる。こういったことからか、元気な高齢者が共同生活ができるようなグループホームの設立を望む声がある。これらも関連してか、買い物では、店や買いたいものを自分で選びたいとは思っているものの、家族等に遠慮して我慢をしているという声もあった。

※解決策、提案、要望等についてはヒアリングを行っていないが、課題点の最後に述べたように、グループホームの設立を望む声があがっている。

③築地地区（自治会役員）

<いいところ、自慢できるところ>

| | |
|----------|---|
| 地区での取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・現在、防災計画の見直しも行っている ・現在、冬場に男性が集まれる居場所づくり(サロン)を進めている |
| 築地の特性 | <ul style="list-style-type: none"> ・築地は、大きくなるとまとまりにくい地域！ ・祭り(獅子舞)で、子どもから高齢者が集まる風土がある。(何か仕掛ければ動き出す素地はある) |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・一つの地区が他の地区と一緒にイベントを行う地区も出てきている ・年齢が違くと参加したり興味を持つプログラムが違う |

<不満、不安、課題>

| | |
|---------|---|
| バリアフリー | <ul style="list-style-type: none"> ・情報バリアを感じている人が増えている。(視力、聴力の問題などで) |
| 個人情報保護報 | <ul style="list-style-type: none"> ・要援護者の個人情報の制約が非常に厳しい |
| 災害時支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害があった時にここに避難されて来る人をどう支援するのか |
| 居場所 | <ul style="list-style-type: none"> ・家に居ても邪魔になるからここ(サロン)に来ている人もいる ・子どもの遊ぶ場所がない。(クラブ活動で忙しい) |
| 空家問題 | <ul style="list-style-type: none"> ・空家をシェアハウス(会社の社宅の代わり)にしているところがあるが夜騒がしい等、迷惑になっている |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活圏域と行政圏域の差が大きい |

<解決策、提案、要望>

| | |
|---------|---|
| 参加の場づくり | <ul style="list-style-type: none"> ・男性を引っ張り出すには、その人の役割をつくる！（花札のプロは〇〇さん！） |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃドクターと子どもたちのマッチング(高齢者と子供は気が合う) |
| 空家改善 | <ul style="list-style-type: none"> ・空家の情報が一元化されると良い。(空家バンクのようなもの) →定住促進のようになる |
| 行政への要望 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合相談窓口(寄り添い型)を設置する。 →年寄り、子どもの困った意見を吸い上げる。それを計画に反映してほしい。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・キョリと拠点(人が集まる場)を見直す |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・縦割の行政施策(組織)を横断するような計画になって欲しい。(一部間の計画にならないように) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・住民の協議の場、集まりに行政職員も積極的に出てきて欲しい。(机の上だけで仕事をしてはいけない！) |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・行政部局内で総合政策課が所管すべきではないか！ |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・空家のアメリロ被害に対策も行政で取り組んでほしい。 |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・伴走舎のような事業体を立ち上げる |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・混浴風呂をつくる！ |



築地地区住民、自治会役員等へのヒアリングを実施したうえで

築地地区では、現在も防災計画の見直しをおこなっていたり、冬場に男性が集まれる居場所づくり（サロン）を進めているなど、エリアが大きくなるとまとまりにくいですが、何か仕掛ければ動き出す素地のある地域である。祭り（獅子舞）でも、子どもから高齢者までが集まる風土がある。

一方で、視力や聴力など情報バリアを感じる人が増えていたり、要援護者の個人情報への制約が厳しく、民生委員活動が制限されるなどの課題を抱えている。災害時は、毎日サロンをしている「さわやかハウス」（築地文化センター）が避難所として指定されており、毎日来る高齢者（25名程）はもちろんのこと、避難されてきた人をどのように支援するかが、課題である。また、毎日来る高齢者の中には、家にいると邪魔になるからということでサロンに来ている人もいる。その他、とある会社が社宅代わりにシェアハウスとして利用している空き家があるが、夜中騒がしいと迷惑になっている。

④宮久地区

<自慢できるところ、いいところ>

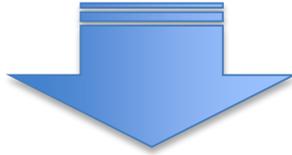
| | |
|----------|---|
| 自然 | ・空気、緑が綺麗、清々しい(5)、山にすぐに行くことができる |
| | ・野菜を洗える |
| | ・山菜採りができる |
| | ・散歩しようという気持ちになる(2) |
| | ・春が来るのが楽しみ(種屋が来ると春を感じる)(2) |
| | ・皆、家の周りを綺麗にしているので、集落全体がきれい(2) |
| | ・夢苦楽部(ゆめくらぶ)のおかげで村が綺麗 |
| 住民同士の繋がり | ・忙しくなかったり、元気だったら皆集会所に集まる |
| | ・カラオケ、サロン、お茶飲みが楽しみ(雪の日も)(4) |
| | ・近所の人と仲よし(一日合わないと家に顔を出しに行く)、親切(6) |
| | ・区長がマメな性格で、皆で集まり易い |
| | ・人との繋がりが強い(孤独死の心配は無い、子どもを見守れる環境、互助ができており困りごとは無い)(4) |
| | ・フォークリフトとかトラクターで家の前の雪をどかしてくれる人もいる |
| | ・野菜、米は隣近所からもらう(自分たちが食べる分だけ) |
| | ・雪かき当番(バス停、ゴミ集積所、消火栓)雪かきする協力体制がある(2) |
| | ・いざらい後には、お菓子とかいろいろもらえる(若い人も出る) |
| | ・いざらい出来ない人は別なこと(トイレ掃除とか)でカバーできる |
| 親戚、別居子 | ・親戚が独り暮らしの人を助けている |
| | ・別居していても息子らと関係が良い |
| 畑仕事 | ・畑作業、収穫が楽しみ(5) |
| | ・皆畑仕事をやる。歩け歩け、畑など、健康に気を付けている(2) |
| 交通手段 | ・300円でタクシーで中条まで行ける |
| | ・のれんす号で出かけられる(買い物、医者は週に1回中条へ) |
| 施設・買い物 | ・村の診療所は大切(無くなると困る) |
| | ・移動販売は毎日来る |
| | ・スキー場が近い |
| 地域行事 | ・PTAが中心となって、三地区合同の祭りがある |
| | ・クリーン作戦を皆でやる(集落と子ども会で) |
| | ・スキーカーニバルを楽しみにしている |
| | ・年に一度、集落全員の行事がある |
| | ・花火が楽しみで、家や山から見ることができる(2) |
| 仕事、雇用 | ・村の皆は百姓で、その子どもは町の方に勤めている |
| | ・65歳まではスキー場などで働くことができる |
| その他 | ・クマの油は火傷に効く |

<不安・不満・課題>

| | | |
|------|--|--------------------|
| 雪 | ・雪が多い(2階から出入りすること)。吹雪になるとこわい(3) | |
| | ・雪よけ、雪おろし、雪囲いが大変。毎年同じものを使う(はけの補助がほしい)。(4) | |
| | ・ブルドーザー処理の後の硬い雪を置いていく業者がいて、片付けが大変(2) | |
| 交通機関 | ・のれんす号:運転手に口が悪い人がいて嫌だ(なかなか来ない人がいると怒る、親切に欠けている)、時間のズレ、足の悪い人に対するサポートがない(3) | |
| | ・デマンドタクシーは便利なようで不便。帰り時間の予測がつかない | |
| | ・ニコラク行きのバスがあれば行きたい。 | |
| 高齢化 | ・50戸のうち、一人暮らしのお年寄りは3人 | |
| | ・体の具合が悪く、旅行に行けない | |
| | ・独身男性、一人暮らしの老人が多い(3) | |
| | ・人がどんどん減ってきた(2) | |
| | ・老人の男性が少ない | |
| | ・老夫婦二人だけで先が心配 | |
| 少子化 | ・子供、若い人が少ない(2) | |
| | ・正月の集まりも、一家に一人しか遊びに来ない | |
| 獣被害 | ・去年はクマが出た(秋からクマの出る時間は外に出られない)(2) | |
| | ・タヌキ、ハクビシン、カモシカ、猿に畑をやられるが、対策しようがない(猿は頭がよく、罠にかからないことが多い)(7) | |
| | ・猿害対策は地区では無理(処分が大変) | |
| | ・虫(蚊)が多くて畑作業ができない | |
| 環境問題 | ・昔は部落の人も釣りを楽しんでいましたが、今はもう何も釣れない | |
| | ・水路がコンクリートづくりになり、ドジョウ、ホタル、タニシがいなくなった(2) | |
| | ・生活用水を流したり止めたりしている。いつ流しているのかわからない。 | |
| 施設 | ・3月の春に黒川の診療所が無くなってしまいかもしれない | |
| | ・昔は部落のコンビニのようなお店があったが、無くなってしまった | |
| | ・外食がしたい | |
| | ・最期は病院か福祉施設で過ごすことが多い | |
| 地域行事 | ・村のお祭りは自然消滅してしまった(子供がしなくなっちゃった) | |
| | ・村のお祭りは昔はあったが、経費削減のため無くなってしまった | |
| | ・祭り、声かけの後継者がいない | |
| 雇用問題 | ・若い人がいないのは、仕事がないのが一番悪い(百姓だと食べていけない)(2) | |
| | ・70歳を超えると働くところがない | |
| その他 | ・市報の字が細かい | ・お金周りが悪い |
| | ・市の緊急速報装置があると安心 | ・地域の茶の間を月に2回にして欲しい |
| | ・灯油代が高い | ・老人クラブがない |

<解決先、提案、要望>

| | |
|------------|-------------------------------------|
| 地域交流 | ・お茶の間が楽しみで、月に2回して欲しい |
| | ・集落ごとの運動会の再開 |
| | ・若い人たちも来れるサロンにしたい |
| | ・親子で参加できるイベント |
| | ・来ない人をどうすれば出て来てもらえるか |
| | ・お祭りや正月など集落の集まりを一家で来れるものにしたい |
| 連絡・通知のシステム | ・市の緊急速報装置があると安心 |
| | ・ボタン一つで集落が市に繋がるものがあればいい(独居世帯や老夫婦世帯) |
| | ・玄関先に旗を立てて、元気を知らせるシステム |
| 消防団 | ・消火栓を誰でも使えるように訓練したい |
| | ・女性の消防団 |
| その他 | ・後継者作り |
| | ・若い人たちが勤められるところがあればいい |
| | ・平均的に金銭的余裕があると良い |



宮久地区住民へのヒアリングを実施したうえで

宮久地区は、冬になると2階から出入りをするところがあるくらい豪雪地域であるが、自然が豊かで、空気も緑もきれいな地域である。山が近くにあるので山菜取りができ、散歩をしたくなるような清々しさがある。夢苦楽部（ゆめくらぶ）という環境保全団体があり、地区がいつもきれいに掃除、整備されている。住民同士のつながりが非常に強く、孤独死の心配がないことはもちろん、困ったときには助け合える互助の関係もできている。そのことから、いざらいを含め、地域行事ではみな協力的で、これらを楽しみにしている。畑作業をしている人が多く、それを生きがいのように楽しみにしている人も多い。スキー場があり、65歳まで働くことができる場になっている。

不安、不満、課題点は、雪よけに関すること、交通に関すること（特にのれんす号の運営面）をはじめ、少子高齢化とそれによって祭り等行事の後継者がいないことなどがあげられている。また、獣被害に頭を悩ませており、特に近年はクマの出没もあり、外に出らないこともある。環境面では、水路が整備されたものの、ドジョウやホタル、タニシなどの生き物がいなくなったという声があがっている。そのほか、診療所が無くなるという話があがっているそうだが、無くなると困るという声も上がっている。



宮久サロンにて

2. 事業所聞き取り調査

(1) 事業所概要

①こぼと作業所

平成 12 年 4 月に中条町小規模作業所として開設され、平成 15 年 10 月から身体障害者小規模授産施設となり、平成 23 年 4 月から就労継続支援 B 型事業所に移行し、三障がいの方が利用する。

- ・経営主体 社会福祉法人 青空会
- ・開設 平成 12 年 4 月 1 日
- ・利用者数 40 名（平成 25 年 5 月現在）
- ・定員 30 名
- ・職員 施設長 1 名
サービス管理責任者 1 名
生活支援員 2 名
職業指導員 4 名

※ 「こぼと作業所」HP より

②子育て支援センター

地域の子育て家庭を支援するために市内 5 か所（内 4 か所は、民間団体が運営）に設置されており、以下のことを行う機関として位置づけられている。なお、今回ヒアリングを行ったのは、公立のセンターである。

事業概要

- 親子ふれあいのスペースと遊びの提供をしています。
- 子育て相談をしています。
- 子育て関連の情報提供をしています。
- 子育て講座を開催しています。

(2) 聞き取り調査の実施状況

| | 対象 | 人数 | 方法 | 実施日 |
|---|--------------------|------------|--------|--------------|
| 1 | こぼと作業所管理者、利用者 | 1 名 6 名 | インタビュー | 11 月 18 日（月） |
| 2 | 子育て支援センタースタッフ、元利用者 | 3 名 2 名 | インタビュー | 11 月 18 日（月） |

(3) 聞き取り調査の内容

- ・まちのいいところ、自慢できるところ
- ・不満、不安、課題
- ・不満、不安、課題の解決策、提案、要望

(4) 聞き取り内容の整理について

懇談の結果得られた内容は、特に不満、不安、課題と関連のあるものを重視し、いいところ、自慢できるところを視野に入れながら、解決策、提案、要望としてあがっていた意見を基に、公助、共助、自助による分類と、短期、中期、長期による分類を行った。

(5) 調査結果と考察

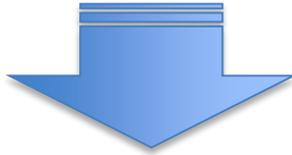
①こぼと作業所管理者、利用者

<現状と課題 >

| | |
|---------|--|
| 事業所概要 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用定員は 30 名。現在は、40 名の利用契約者がいる。 ・利用者の年齢層は、40 代～60 代が多い。特別支援学校からではなく、保健士や社協のヘルパーからつながることが多い。(親自身が介護が必要になった など) ・生活保護受給者は4名で、独居の方は 10 名。 ・家庭環境が良くない(食事が無い、洗濯されない、風呂に入れていない)利用者もいる ・利用者は、障害基礎年金と工賃(8,000～9,000 円)で月 8 万円くらいの収入を得ている。 ・ウエス、手芸品、ペーパーウェイト、スぺーサーブロックなどを扱っている。事業売上は、月 40 万前後で、主たる売上は、ウエス(15,6 万円)。 |
| 事業運営 | <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害のある人が、「知的障害のある人は、仕事をしていない」と判断することがある →作業効率ではなく、関係、空間を意識してメンバーの組み合わせを行っている ・消費税があがることで、販売価格をどうするか悩んでいる。 |
| 障害者雇用 | <ul style="list-style-type: none"> ・胎内市内で障害者は働きづらい理由として、受け皿となる企業に余力が無い ・障害者を受け入れてどうするのか、という風土がある ・外部で働きたいと思う利用者はいるだろうが、地域が障害を理解していないため難しい ・障害者雇用が広がっている感じではない |
| 地域の障害理解 | <ul style="list-style-type: none"> ・グループホームを作る際にも近隣からの苦情あり ・住民にとって福祉施設は未知なもので反対意見が出るが、説明を行うと納得される ・住民に受け入れられなければ施設は定着せず、展開できない。隣近所との「付き合いを大事に」という意識になってしまう ・スーパー等で、障害者の駐車スペースがあっても健常者が使うから空いていない ・電車やバスの優先座席も見て見ぬふりをする |
| 行政、社協 | <ul style="list-style-type: none"> ・優先発注や優先受注制度は、行政が動かないため浸透し辛い ・福祉のまち、障害者が住みやすい街づくりを掲げているが、かけ離れている ・市役所は、グループホーム建設運動の際、住民が反対すると静観する ・社協も動かない |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・新潟の障害者福祉は遅れている。 ・土壌づくりが必要である ・引きこもりの件数は、潜在的にはもっと多いだろう ・抱え込むのではなくチャンスがあれば就労へつなぐことが大事だと思う。 |

<課題、解決策、要望 *利用者より>

| | |
|---------|---|
| 制度 | <ul style="list-style-type: none"> ・医療費が高い。障害手帳で医療費を免除を市役所に掛け合ったが、年金を多くもらっているため断られた。医療費を免除してほしい |
| 雇用環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・仕事の給料(工賃)が上がれば良い ・動作が遅いと自覚し、それに悲観的になっている人を支援してほしい ・工賃が上がるような仕事がしたい(簡単な作業でも良い) |
| 娯楽 | <ul style="list-style-type: none"> ・集まって楽しめる場所があれば良い ・体を動かせるような施設があれば良い ・ぐみの郷で運動、料理や麻雀をとしたりしている。 |
| 交通 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通の便がよくない。(車が運転できればよいが・・・) ・ガイドヘルパーは高いから使わない。少し遠くに行ってみたいのだが・・・ ・中条地区は、バリアフリーが進んでいないため、一人で外出ができない |
| 友人、近隣関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・アパートの隣と班長と挨拶程度の付き合いしかない ・脳梗塞で障害を抱えた後、歩くスピードが遅いこともあり友人関係がなくなった |



こぼと作業所所長及び利用者へのヒアリングを実施したうえで

地域の障害理解が不十分であること、それらを行政も静観しており、社協も動きが取れていないことなどから、地域社会における生きづらさを感じている人がいる。また、潜在的な引きこもりもまだまだ多いと予想されている。雇用環境も充実して言うにはほど遠い状況であり、企業理解（教育）、優先受注制度等による行政支援などの充実が急がれる。

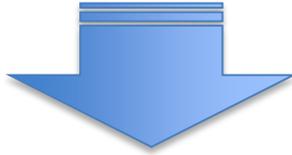
これらのことについて、利用者からも、雇用環境の改善、それらに伴う制度改善（医療費負担の軽減、交通利用など）などの声があがっている。また、障害を理由に友人関係や近隣関係に支障を来しているという声もあり、全面的な障害理解、福祉の啓発の必要性が感じ取られる。

②子育て支援センタースタッフ、元利用者

<現状と課題>

| | |
|----------------------------------|--|
| <p>子育て支援センター概要</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・市内で5か所、他は保育園と併設。公立はこの場所のみ。 ・「よれんす」というスペース内にあり、子育て支援とお茶屋の場がある。 ・おじいさんやおばあさんが三々五々集まって、当番制で待機している ・絵本の読み聞かせや体操、歌をやっているとやりたい人も一緒に踊ったりしたり、掃除も手伝ってくれる ・味工房という調理室があり、食事推進委員さんたちとよく試作したり、リハビリの人が健康スタジオに集まってくるからその人たちのために料理をしたりその人たちも加わって料理する。離乳食や糖尿病予防の食事を作る。 ・人の出入りが自由で良い ・他市にはない良い所である ・昔保育士だった人がパート職員として平均36名在職。 ・ゲームや絵本など自由なスペースあり ・中学生も懐かしさで時々来所 ・保育ではなく支援であり、教育で悩むと相談をする場所 ・困ったことがあればよれんすの先生が相談に乗ってくれるため、母親の安心感あり ・ママ友が出来、交流があるため子供同士も仲良くなる ・空気清浄機やウイルスガード、ソフトマットもあるため子供のことをよく考えている場所 ・利用で親子で100人が来所する日がある ・ぴよぴよ広場(0歳児向けの遊びを提供)の帰りに新規の利用者が増える ・1人1人が別々で来初するためすぐに仲良くなれる。 |
| <p>胎内市の出生率</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・最近3年は上昇傾向。H22年:194人、H23年:210人、H24年:234人。 ・特殊出生率は全国と比べても高い |
| <p>子育て支援施策(行政) ※『すくすく』参照</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・3人目誕生で10万円支給。4人目15万円 ・医療費補助が15歳(中卒)まであり、530円で治療が受けられる。インフルエンザの予防注射も1000円。 ・市独自の支援事業があり、不妊治療など健保の対象外でも補助金が出る(次世代行動計画<育成支援計画>) ・担当課は胎内市健康福祉課で様々な手当であり。 |
| <p>利用者</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・利用のきっかけは、近所だから ・遠方(笹口浜、新発田、村岡など他市)からの来所あり ・親子と一緒に遊ぶ場所であり、預ける場所では無い ・病院やスーパーなど、学区が違っても様々な情報交換ができるため、よく利用した。 ・初めての利用時は緊張したが、先生が声をかけてくれるため仲良くなりやすい |
| <p>胎内市の家庭状況</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・共働きで子供が留守番があると思う ・近所は遊びに行く場所が遠いため、自然と家で遊ぶようになる |

| | |
|-----------------------------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・1年生でも鍵を持ってくる子がいる ・共働きが多く、夜勤の仕事をする父親もいる。 そのため保育園でのお迎え時に父親がいることもあった。 |
| 放課後の 子どもの 状況 | <ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブ(学童)は1~3年生までで、希望者が多く審査も厳しいため、臨時で遊ばせてもらえると助かる ・ファミリーサポートセンター(会員170名程。1時間700円)を利用する親もいる。 ※胎内市からの補助金使用で1時間400円。 ・学校での個人面談などの際、臨時で遊ばせてくれる場所が欲しい ・迎えが遅れて30分など少しの間、預かって欲しいため料金の発生するものは控えたい →図書室を解放している学校がある ・放課後のグラウンド利用はスポーツ少年団のみ |
| 子育ての中 での将来の 不安 | <ul style="list-style-type: none"> ・公園の整備が不十分(遊具が少ない) ・公園は小学生がボール遊びをするために利用するぐらいのため、幼い子は福祉センターに遊びに来る |
| 防犯、 個人情報 | <ul style="list-style-type: none"> ・集団登校だが、下校は別々 ・不審者情報は登録していればメールが届くシステムがある学校とない学校がある ・連絡網なし ・親同士の関わりを避ける人もいる |
| 子育て 環境 (地域) | <ul style="list-style-type: none"> ・トータルでは、子育て環境は良いと思う。 ・市内に選べる幼稚園がない ・高齢者の縄張り意識が残っており、わざわざ遠い学校に入学する子もいる ・地域が大きいくられ過ぎているため、情報も回ってこない ・地域で年に1度お花見はあるが、顔見知りにはならない ・地域では相談しない代わりに福祉センターに来る。 |
| 将来、子ども たちには胎 内市に残っ て欲しいか | <ul style="list-style-type: none"> ・仕事を重視してほしいため、他市でも良い ・胎内市での仕事が限られているため、手に職を付けた方が良いと思われる ・子供たちの意思を尊重するため、胎内市へのこだわりは無い ・仕事をするうちにこの土地に愛着が湧いてくる ・若い頃は地元へ帰りたくなかったが、今は田舎が良いと思える ・子供にとって安住の場を作ってあげなければならない |
| 病児保育 | <ul style="list-style-type: none"> ・預けたい気持ちはあるが、身近な高齢者に頼む。 ・病児保育があれば助かると思う親もいるだろう ・個人負担が多いなら遠慮したい |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・虐待件数は明らかにされていないが、件数はあるだろう ・なし |



地域子育て支援センター「きらら」でのヒアリングを実施したうえで

子どもから高齢者まで、またママ同士、ときにはお父さんが集い、交流できる場となっている。特に、子育てに不安を抱え、孤立しがちなママなどが、ふらっと立ち寄った際にも、そういった人を暖かく受け入れる（スタッフが必ず声をかける）環境が整っている。ママにとっては、利用できる制度やサービス、病院やスーパーなどの日常生活に関する情報交換をする場にもなっており、ママを中心として子育てに関する情報が集まる場にもなっている。

因果関係は定かではないが、ここ3年は出生数が伸びており、ヒアリングでの意見を見ても、比較的子育てをしやすい地域であることが伺える。

一方で、放課後児童に迎えが遅れてしまった際の預かり（30分程度）の仕組みとしての学校への期待（図書館の開放等）、子どもが外で遊べるような公園の整備、近隣の住民との関わり、高額負担は望まないものの病児保育サービスがあってほしい、といったことが課題としてあげられている。

3. アンケート調査

(1) 調査目的

本計画を策定するにあたり、とりわけ将来的に過疎の問題が心配される中で、小学校6年生、中学校3年生、高校3年生と、それぞれ次なる進路を歩む立場にある子ども、そしてその子どもの保護者であるPTAを対象に、地域への思いや課題、主体的に取り組めることなどを聞き出すことで、計画策定の基礎資料とすること並びに今後の方策を考える上でのヒントを得ることを目的に調査を実施した。

※高校3年生は、市内高校の胎内市在住の生徒に実施した。

(2) 回収状況

| | A：配布数 | B：有効回収数 | C：回収率 (B/A×100) |
|----------|-------|---------|--------------------|
| 小学6年生 | 265 | 264 | 99.6% |
| 中学3年生 | 275 | 263 | 95.6% |
| 高校3年生 | 70 | 62 | 88.5% |
| 小・中学校PTA | 356 | 299 | 83.9% |
| 合計 | 966 | 888 | 91.9% |

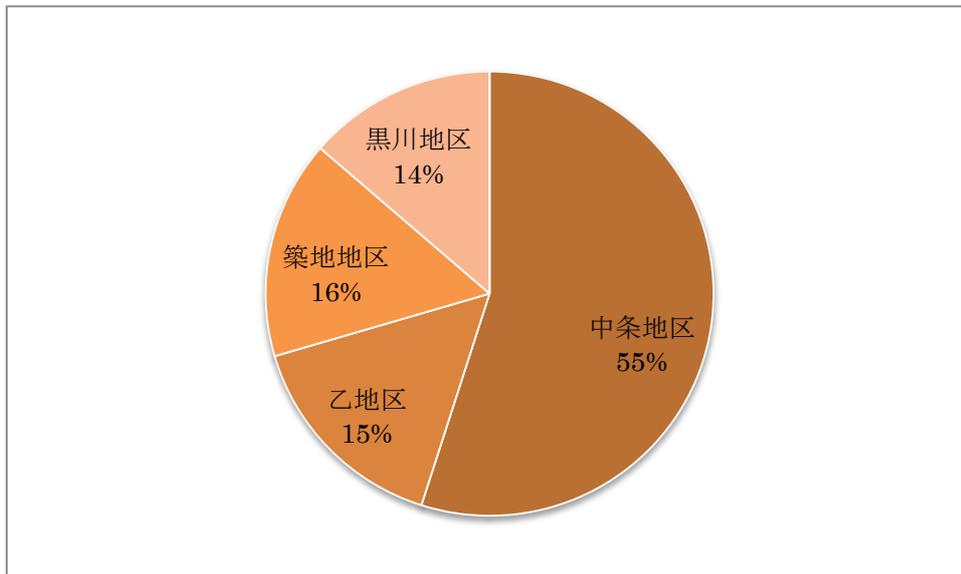
(3) 調査時期

2013年11月～12月

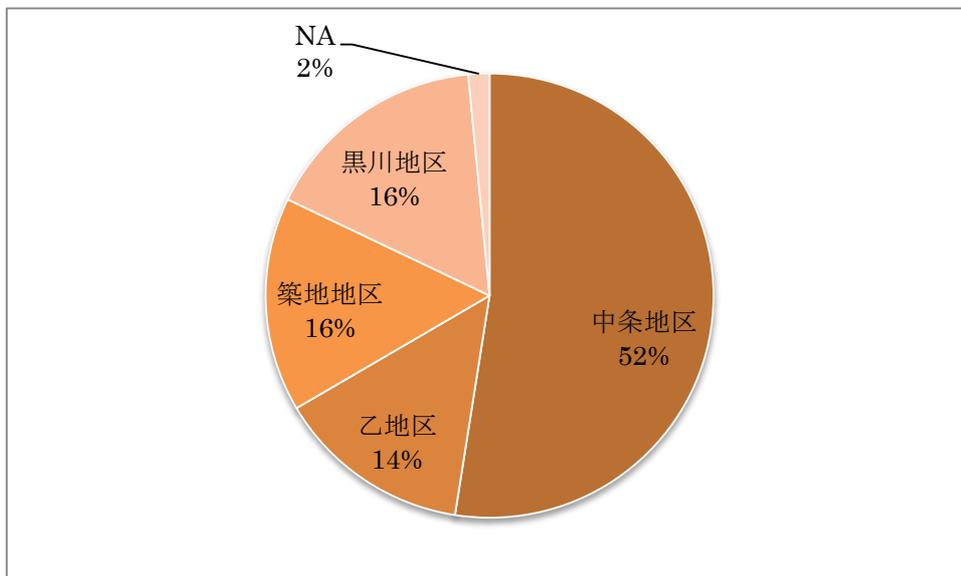
(4) 調査結果

①住んでいる地区

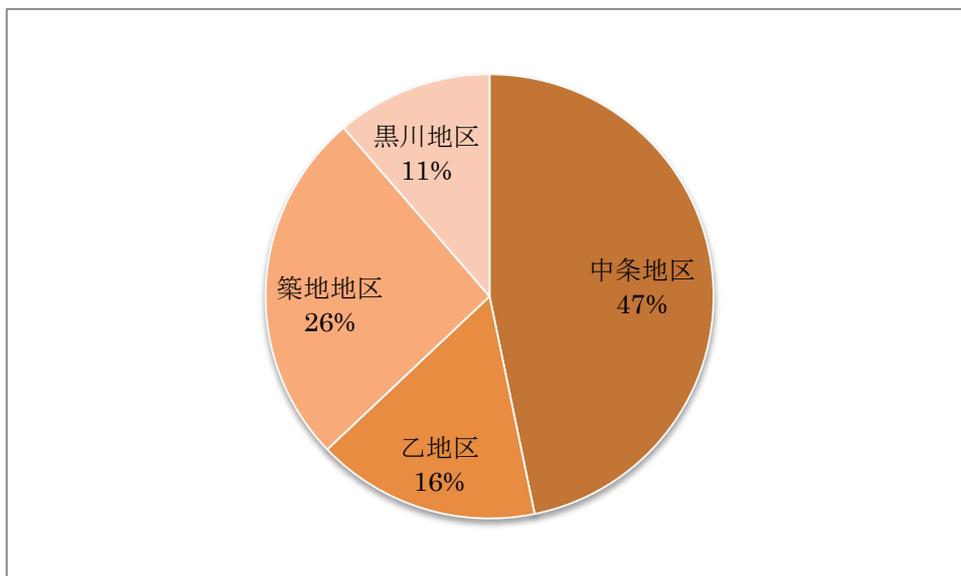
<小学生 n=264>



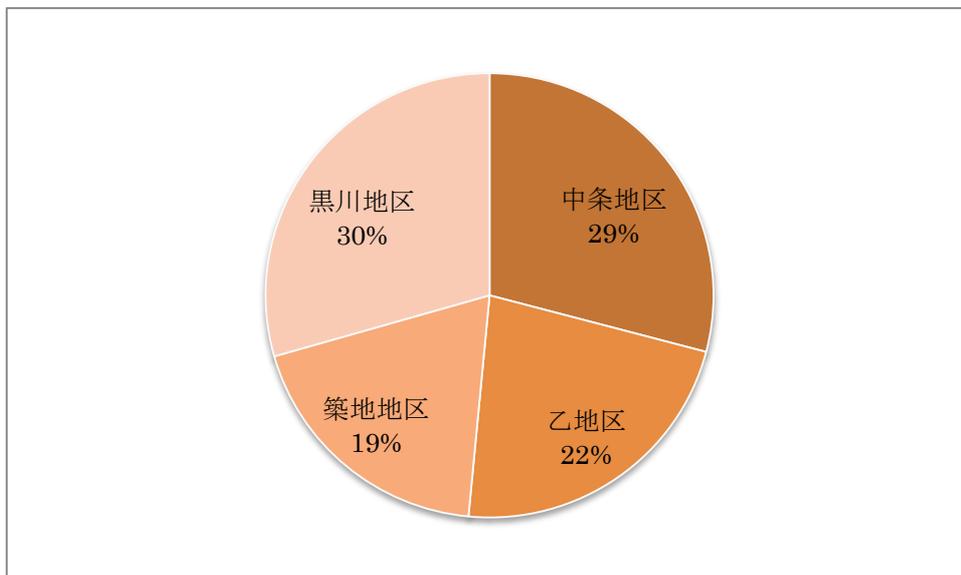
<中学生 n=263>



<高校生 n=62>

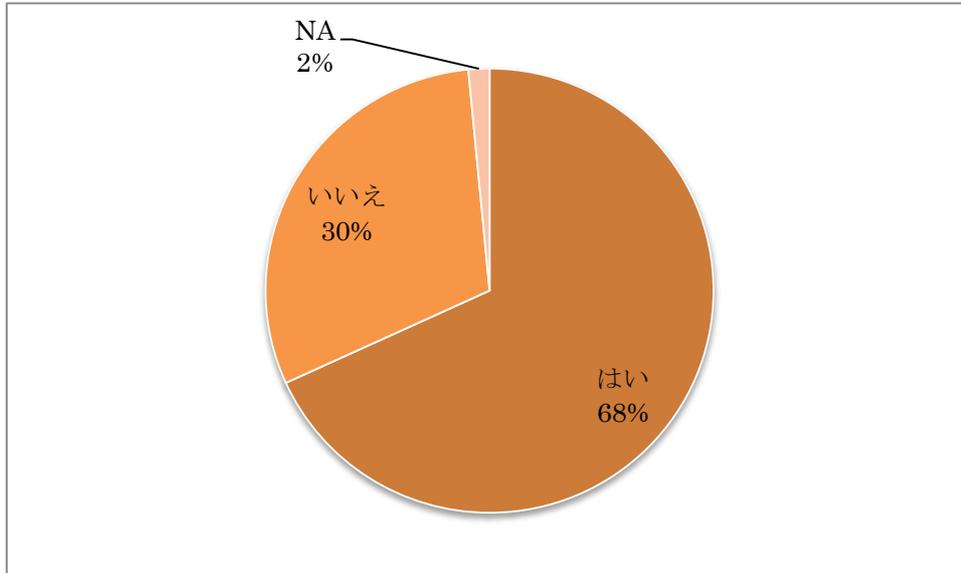


<PTA n=299>

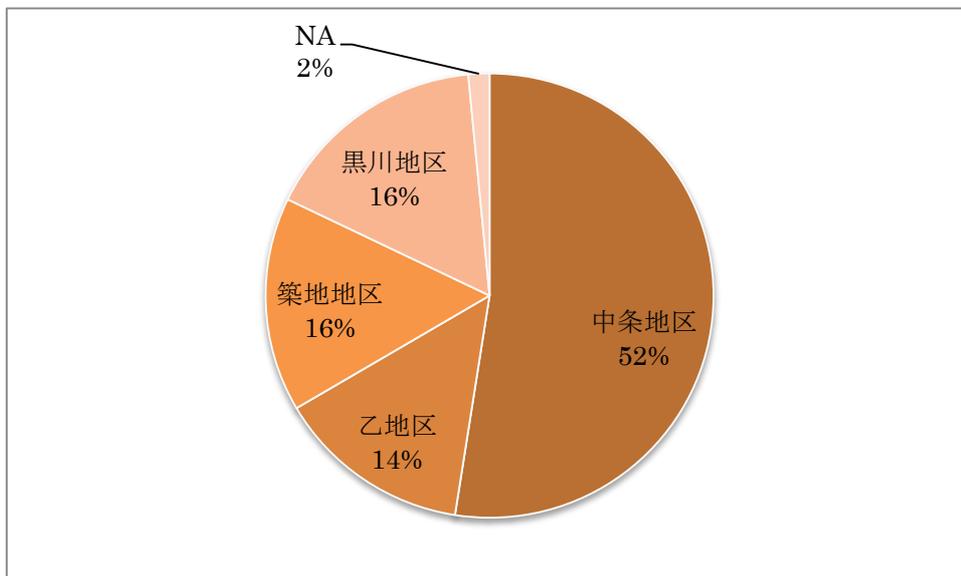


②将来、胎内市に住みたいと思いますか。または、住み続けたいと思いますか。
(※PTA 対象：今後も胎内市に住み続けたいと思いますか。)

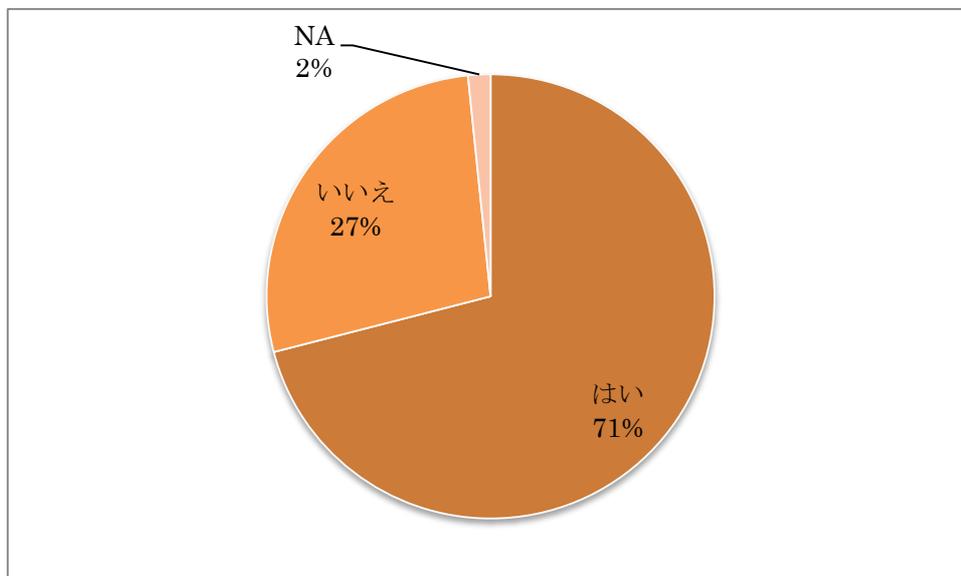
<小学生 n=264>



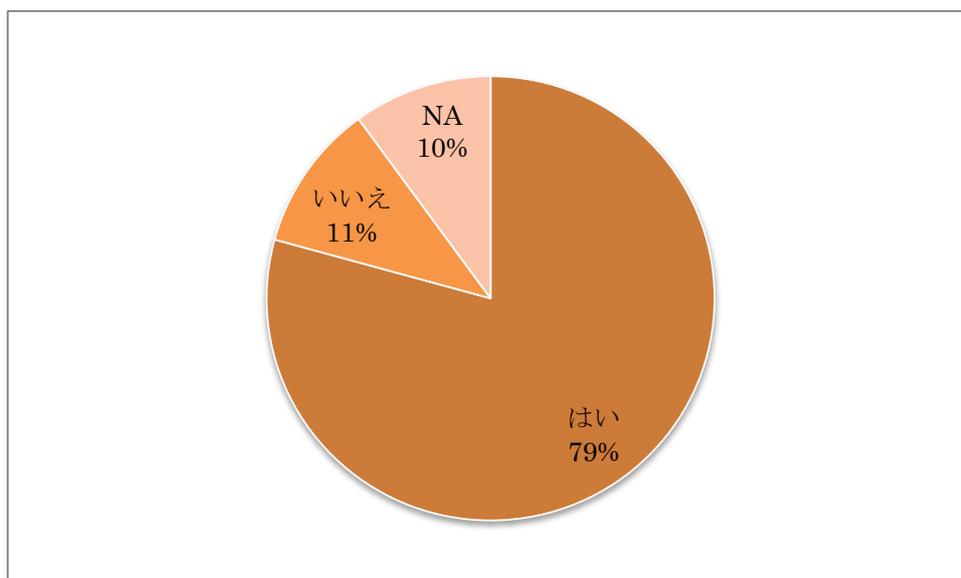
<中学生 n=263>



<高校生 n=62>



<PTA n=299>



※いいえの内、約3%は欄外に「どちらでもない」と回答

【いいえの理由】 ※重複意見等は、省略。

<小学生 n=79>

- ・もっと都会に住みたいから
- ・行きたい学校などがあるから
- ・都会で自分の個性などを発揮させたいから
- ・全国に旅を試してみたいから
- ・「東京などに上京してほしい」と父と母が言っていたので「いいえ」にしました
- ・宮城県で生まれ育ったから
- ・色々な体験がしたいから
- ・ショッピングモールなどに行く時遠いし、あまり楽しい施設がないから
- ・胎内のよさだけでなく他の地域のよさも知りたいから
- ・いろいろなところに行きたいから
- ・自然はいいんだけど店があまりないから
- ・自分の住んでいる地区が遊び場がなくつまらない
- ・大都市などに住み大きな病院に勤めたい
- ・車の整備士に就くから
- ・私が保育園児だったころに通っていた保育園で保育士になりたいから
- ・おじいちゃんおばあちゃんが近くに住んでいないから
- ・都会に行きたいから。でも胎内にもいたい。
- ・将来なりたい職業が千葉なため。でも大好きです！
- ・悪くはないけど、いろんな所へ行っていろんなことを学びたいから
- ・将来は福島の復興を手伝いながら福島を明るくしていきたいから
- ・胎内市外、県外などの子どもともたくさん触れ合いたいから。様々な所へ行ってその場所なども勉強したい。
- ・将来の職業をあまり活かすことができないから
- ・専門学校が東京の方がよいから
- ・でかい建物がないから
- ・世界の鉱石を取りに行きたいから
- ・将来なりたい職業が海外だから
- ・プロのサッカー選手になって他の国などに行きたいから
- ・胎内より村上の方が住みやすいから
- ・花粉がひどいから
- ・芸能人に会いたいので。胎内が嫌いなわけじゃないです。

<中学生 n=136>

- ・都会に行けば、スーパーなどがたくさんあり、生活するのが楽しんだから
- ・今まで山ばかりの所で育ったので都会に行ってみたい。
- ・店などが少ないから
- ・狭いから。山ばかりだから。都会じゃないから。
- ・神奈川の高校に行くため
- ・交通の便が悪い。お店がなにもない。熊が出る。
- ・自立したいから
- ・地域は好きですが、少し狭いから
- ・都心にも住んでみたいから
- ・必要なものがないから
- ・親が歳とったら戻ってきたいけど、交通の便とかが悪いから
- ・広い世界を見たいから
- ・やりたい仕事をするためには胎内市じゃできないかも
- ・他の地域に住んで、胎内市の良い所を知ることができるから
- ・周りに全く店がない。田んぼしかない。
- ・新発田の方が充実する気がする
- ・出世したいから
- ・夏暑すぎる
- ・新潟方面に住みたいから
- ・外国に行きたいから
- ・住みたくないから
- ・雇用の場が少なく過疎化してきているから
- ・学べる所がないから
- ・大きいデパートとかがないから
- ・岩手に行く
- ・胎内には式場がないから
- ・夢を叶えるため
- ・将来胎内市に住んでいるとなりたいものに近付けない気がする
- ・そもそも中条に住んでいないから

<高校生 n=20>

- ・いろいろ不便
- ・新しいところに行きたい
- ・田舎だから
- ・交通が不便
- ・一人暮らししたいから
- ・自分の住む地区が、一番好きな場所だから(遠くに行くと不安になるので)
- ・夢のために出て行く
- ・でかい世界で暮らしたい
- ・関川に戻りたい
- ・地元だから
- ・ここが帰るべき所だと思っているから
- ・お店がなくて不便だから
- ・築地地区に駅などないから
- ・活気がないから

<PTA n=25>

- ・除雪作業にうんざり
- ・不便です
- ・もう少しショッピングなどがすぐできる所に住みたい
- ・交通が不便。雪が多い。
- ・人が少ない
- ・高齢になると病院などへ行くのに車の運転ができないと行けない
- ・買い物が不便。夜も出かけられない。
- ・子どもが少ない、車がないと不便、職が無い
- ・冬場の道路の悪さ！
- ・学校や就職する企業が少なく、住むメリットがない
- ・外出身なので雪の季節はつらい
- ・税金が高い。支払わないといけないお金は催促がくるけど、払い戻すお金は返ってくるのが遅い。
- ・嫁に来たので住み続けたいという訳ではない
- ・店が少なく、隣の市まで買い物に行かなければならない
- ・便が悪い。考え方が田舎。
- ・田舎過ぎて住みにくい点
- ・仕事の都合でいずれ転居するので
- ・答えはいいえだが、住み慣れた所に勝るものはない

③-1 住んでいる地区の「良いところ」、「不安なところや困ったところ」など感じていることを書いてください。(良いところ) ※重複意見等は、省略。

<小学生 n=262>

- ・おばさんとおじさんがしゃべりかけてくる&声がでっかい
- ・親切な人が多い
- ・お米がとてもおいしい
- ・子どもたちが元気で楽しくよく遊んでいる
- ・とてもお米がおいしいです
- ・コンビニがいっぱいある。商店街があつてすごくにぎやか。高齢者がものすごく元気。
- ・人がやさしい。あいさつがいい。高齢者が元気。
- ・陸上大会がいい。イバラトミヨがいる。
- ・自然がいっぱいある。道がきちんと整備されている。
- ・お母さんのご飯は栄養がある
- ・地区の人たちがとても優しいです。うちの米がとてもとてもうまいです。
- ・みんなすれ違ったら「おはよう」などのあいさつをしてくれる
- ・公園があつて遊ぶ時に便利
- ・あいさつもいいし、学校へ行くときにはやさしい大人の人が見守っていてくれます。
(県外や)親戚の人がたまに私の家に来ると「やっぱり胎内の米はうまいね」といってたくさん食べてくれます。その他にもたくさんあります！
- ・あまり殺人事件がないところ。事件がそんなにならないところ。
- ・チューリップがきれい。星もきれい。
- ・夜、星がきれい
- ・米粉フェスタや星祭りなど良い企画があるから！
- ・見守り隊の人が子どもたちが安全に登校できるようにしてくれている。
- ・大きな放送機が家のそばにあるから、情報を早く聞くことができる。
- ・村松小学校でたくさん遊べる
- ・学校にいじめがない
- ・どっこん水が出ていること。土地が広い。
- ・べえべえなどの胎内市にしかない物があつていい。
- ・ミズバショウがある。
- ・米がおいしい。水がきれい。海がある。山もある。
- ・乙宝寺があるから人がたくさん来てにぎやか。乙の水がおいしい。
- ・胎内自然天文館がある。胎内星まつりがある。自然がたくさんでレジャー施設も多い。
暗いし開けているから星がたくさん見える。スキーがたくさんできる。
- ・この良い所はピザ屋がとてもおいしいです
- ・スキー場が近い。食べ物がおいしい。
- ・野菜がおいしい。
- ・ジャージー牛乳がおいしい
- ・イオンなど店がたくさんある。

- ・胎内市民がふれあいができるイベントが多くてとてもいい
- ・中条祭りがある。有名なものがある。
- ・図書館があつて勉強ができる
- ・近くに電化製品店やスーパーがあり、すぐ買い揃えられる。事故が少ない。
- ・いろいろなイベントがある（中条大祭・米粉フェスティバル）。
- ・西本町のみんなは元気がいい
- ・あまり不審者が出てこない。不良がいらない。

<中学生 n=252>

- ・川や空気がきれいで夏になると蛍が出てくる。雪がたくさん降り、景色きれい。高齢者の方が心優しい。水がおいしい。
- ・米がおいしい。自然が豊か。米粉が有名。空気が澄んでいる。やらにゃんがかわいい。雪が多い。
- ・空気がいい。住んでいる人が皆優しい。大自然。
- ・野菜がおいしい。
- ・紅葉がきれい。給食がおいしい。胎内ジャージーヨーグルトや牛乳など胎内特産物がある。
- ・動物がたくさんいる。
- ・地域の人々が協力してくれる・優しい。スキー場がきれい。自然が豊か(緑が多い)。食べ物がおいしい(米、水、野菜 etc)。行事が多くてみんな参加できて楽しい。
- ・夏には川や海でたくさん遊べる。冬にはたくさん雪が積もれば雪遊びができる。
- ・やらにゃんがかわいらしい。スキー場！どっこん水。
- ・カラオケやボーリングの設備があっていい。シカやウサギなどがいる。
- ・チューリップがきれい。
- ・星がきれい。川がきれい。
- ・パンがおいしい。
- ・近くにコンビニがある。
- ・黒川祭りが楽しい(山車)。野菜やお米がおいしい。胎内スキー場はいろんなコースがあってスノボーをするのが楽しい。アルパカがいる。
- ・米粉がおいしい。田んぼがきれい。虫が多い(いい意味で)。サさるがかわいい。
- ・動物園に行かなくても猿、タヌキ、シカ、リス、イタチに会える
- ・お米の自給率を上げるために米粉などいろいろな工夫をしているところ。
- ・笹団子。
- ・町がきれい。ボランティアなどに積極的に参加する。あいさつがとてえもいい。小中学生がとても仲良し。
- ・災害があまりない
- ・特産品がたくさんある
- ・治安がいい。
- ・老人ホームが多い。村上と新発田にアクセスしやすい。
- ・商品の開発が上手。観光資源があること。
- ・市長さんがかっこいい所
- ・交通の便が良い所
- ・ケーズ電気とヤマダ電気がある
- ・病院が多い所
- ・TSUTAYA がある。中条祭りの時近い。

- ・防犯関係が強化されているところ
- ・もうサイコーです！
- ・舟戸川に鮭が上がってくる
- ・身近に自然がたくさんある所。カーボンデールとつながりがある所。
- ・カエルがいっぱいいる
- ・すき屋うめもんな～。クマとヘビいっぱい眠れねえべ。山からクマ下りてくるべ。動物園行く必要ねえべ。
- ・地震があまり来ない。
- ・駅がある。体育館が多いと思う。スキー場がある。クラレがある。中条大祭が盛ん。
- ・日本一低い山脈がある。

<高校生 n=55>

- ・お米が好き。自然が豊か。
- ・お祭りが楽しい
- ・食べ物がおいしい
- ・土地が安い。緑が多い。
- ・静かで住みやすい
- ・あいさつがいい。
- ・自然が豊か。米が美味しい→米粉
- ・車道脇の松や花があってよい。地域行事が盛ん。
- ・お店がたくさんで買い物しやすい
- ・山と海があるところ
- ・事故が少ない
- ・地域の人優しい
- ・築地地区は、どんな人でもあいさつを返してくれ、おじいちゃん、おばあちゃんに一人一人がとても気配りが届いていると思います。それに対し、おじいちゃん、おばあちゃんや近所の人も含め、とても優しく協力しあっているのではないのでしょうか！！みんなリスペクトしています。
- ・自然が美しい。信号が少ない。
- ・住みやすい。和む。
- ・ゲームが盛ん
- ・木がいっぱい。気分がいい。近くにラーメン屋とカフェがある。
- ・星がきれいに見える。
- ・地域が広い。店が広い。伝統的な建物がある。
- ・自然溢れてる。猿も見れる。災害(地震とか)あんまり来ない。
- ・山・海に囲まれている。地域ぐるみでの活動が活発。あいさつがいい。年齢層が広く、仲がいい。
- ・農業が盛ん。

<PTA n=277>

- ・海・山・川など豊かな自然に恵まれている。黒豚・ワイン・日本酒・米・米粉・乳製品・水などの特産物がおいしい。
- ・地場で取れた新鮮なお野菜(食材)が安く買える。安心して口にできる(直売所)。自然豊かで、冬はスキー夏は海と、レジャーも充実している。空気がきれい。道路渋滞がない。
- ・年齢問わず、皆さん声をかけてくれる
- ・子ども同士の仲が良く、それに合わせ保護者同士の連携がとれている学年だと思う。
- ・良い自然が沢山ある。風情のある街の路地(楡形山脈、どっこん水、地本水芭蕉、胎内川)。新潟市にほどよい距離。新発田、村上両市に近くそれぞれの良い食文化や地域特性を感じ取れる。
- ・中条小の子どもたちはあいさつはとてもいいです
- ・自然が豊かである。お米がおいしい。人情味がある。デマンドタクシーがある。老人福祉が充実している。公共施設はユニバーサルデザインが多い。
- ・高齢者が元気でありがたい。地区の方々の和があり協力性がある。
- ・地産地消。学校の給食がおいしい。
- ・自然の中で遊べる。星がよく観察できる。
- ・働いているので子どもの帰りが心配でしたが、帰りにバスが出るようになったので、少し心配がなくなりました
- ・都会に比べ人とのつながりがある。緑豊かでよい。
- ・自然環境がいい。保育園、小学校の統合により、山間部や平野部の隔たりがなくなり住みやすくなった。
- ・四季折々の楽しみ方がある。例)春：チューリップフェスティバル、夏：釣り堀・星まつり・胎内温泉祭り、秋：中条大祭・いいもん祭りなど、冬：スキー場(スキーフェスティバル)など
- ・教育に力を入れているところ。
- ・医療費・予防接種の助成があるところ。
- ・黒川(本村)地区はよくわからないが…胎内方面はとても自然豊かで星がとてもきれいです。人と人のつながりがあり安心です。
- ・クアハウスがある。ゆっくり過ごせる。奥胎内の景色が素晴らしい。
- ・隣近所の人達との交流やお祭りなど楽しいです。私の住んでいる地区は子どもが少ないのですが区長さんの働きかけにより横断歩道の標示もはっきり見えるようになったり、横断中の旗を設置してくれたりと、とてもよくしていただきました。とてもありがたかったです。
- ・どの家庭も畑仕事を頑張っていてすごいなと思います。市の人に来て「サロン」を開いてくれるので、祖母も外に出る機会が増えてとてもいいなと思います。
- ・のどか。自分の子どもも近所の子どもも悪いことをすれば叱ってくれる所。
- ・空気がきれい。高齢者が多く、子ども達は社会勉強になる。自然がいっぱい。野生生物(さるやたぬきなど)を間近で見られます。川もきれいなので川遊びもできる。地域を活性化しようとみんな一団となっています。

- ・小学校が近く、近所に子どもがいっぱいいるので子どもを育てやすい。
- ・食べ物がおいしい。地場産の野菜、新鮮な魚等、手に入り易い。
- ・野菜がおいしく食べられる
- ・近所付き合いがまったくない。会社通勤と実家が近い。又、駅もそこそこ近い。コンビニも近い。
- ・米粉発祥の地（？）田舎である。
- ・どっこん水がおいしい。
- ・はまなすとはまなすの丘展望台。日本海側では天気の良い日には佐渡を栗島がくつきり見える。海がオレンジに染まる美しい夕日を楽しめる。高速道路の IC が近くて良い。国の重要文化財「三重塔」乙宝寺名水どっこん水湧き出ている。
- ・乙宝寺がある。
- ・子育て支援が充実していると思う。保育料がどこでも一律同じ金額である。保育園の先生が勉強熱心でレベルが高い（ひだまり保育園）。
- ・雪が降った時除雪が行き届いている。四季の行事がある。
- ・ぶどうがおいしい。
- ・春のチューリップがきれい。
- ・デマンドタクシーの「のれんす号」で低価格で移動できる（お年寄りなど）。
- ・地域の方々が子ども達の登下校を見守ってくれる。親子で参加型のイベントが沢山ある。
- ・自然が多く、近所付き合いがあって良いと思います。子ども会の行事で高齢者の方を交えたもちつき大会があったり、祭りでおみこしをかついだりなどの交流の場があるのは良いと思います。
- ・こどもの医療費が一回530円なのでとても助かっています。小学校の学習の取り組みについて、勉強の他に校外学習や自然とのふれあい等、様々な取り組みができています。
- ・医者がたくさんいる。
- ・産地食材の PR やいろいろイベントなどに力を入れて胎内市の良いところのアピールにがんばっている。学校との連携が取れていて安心する。
- ・車の渋滞がないところ。
- ・ご近所みんなとても仲がよく助け合いができています。お年寄りもグランドゴルフ・老人会などに参加していて元気でハツラツとしています。
- ・学校までバスの送迎があるので安心できる。高齢者が畑などをしていて一生懸命働いている。
- ・家からは少し離れていますが、市にはほんと HOT があります。そこに行くとお茶屋さんで元気に当番をしてくれているボランティアさんはおじいちゃんおばあちゃん達です。とっても元気をもらったりするよいところです。子育てにもいいと思います。「きらら」には木曜日に楽しいことをしてくれます。ほんと HOT 内です。
- ・物騒な事件もなく平和な所
- ・病院が近くにある。天災が少ない。
- ・地区のいいところは思いつきませんが、胎内でいいところはやらにゃんがかわいい、

それ一つです。

- ・福祉が充実している（老健施設がたくさんある）
- ・近所から作っている野菜をいただいたり、新鮮で無農薬のものが食べられる。若者が少ないながらも協力して行事を行おうといたり活性化させるためにがんばっている。
- ・高齢者が元気で積極的にボランティアに参加してくれる
- ・運動施設があり、スポーツに力を入れている。
- ・個人のプライバシーがだいたい守られているのでいい。小学生のあいさつが大変いい。
- ・とてものどかだと思えます。例えば、うっかり鍵を閉め忘れて出かけても泥棒に入られるなどといった心配をあまりしなくていいかなと思えます。
- ・10数年前に嫁に来ましたが、知らない人にも元気にあいさつしてくれることに驚きました。方言が何とも素敵です。真似をしているうちに身についてきました。田んぼや畑が身近で小学校でも農村体験などができます。野菜などどんなふうに畑で育つのか、旬はいつなのかが小さい時から身についているように思います（私はスーパーの野菜コーナーでしか知りませんでした）。
- ・ガソリンスタンドがたくさんある。モスバーガーがある。
- ・少々保守的なところはありますが、人の意見を尊重し批判的なことを言う人が少なく協力的
- ・例に挙げたとおり、集落内の街灯も多く、危険な場所もなく、秩序も守られており文句はありません。

③-2 住んでいる地区の「良いところ」、「不安なところや困ったところ」など感じていることを書いてください。（不安なところや困ったところ）

※重複意見等は、省略。

<小学生 n=252>

- ・服など売っている店が少なすぎて困ってる。わざわざ新発田とかに行かなきゃなん
で…。
- ・夜暗いところが多い
- ・近所がうるさい
- ・駅前に食べる所がない。バイクが超うるさい。
- ・水族館がない
- ・電柱の光の色が緑や青の方がいい。家ができて自然がなくなっている。子どもの遊び
場がもう少しほしい。
- ・ある白い車がスピードを上げて走っているので困ります
- ・風が強い。ポイ捨てが多い。公園の机に落書きがしてある(たくさん)。
- ・ゴミが落ちてる
- ・冬、歩道が凍っていると滑って転びそうになる
- ・通学路が木の根っこでボコボコしている
- ・たまに自動車事故や火事などがある

- ・寒い。
- ・横断歩道が少ない。野良猫がいっぱいいて迷惑。
- ・あまりバスが走ってない。
- ・中条駅が汚い。大きい建物やビルが全くない。スキー場が一つしかない。山奥にたのしい場所がかたまりすぎ。ゴミが多い。おもちゃ屋がない。海が汚い。築地地区の草がぼうぼう。サルやクマが多すぎ。駅前が栄えてない。
- ・犬がほえてうるさくて困っている
- ・歩道が小さい。インテリア(ニトリ)などが近くにない。歩く人と自転車の走るところを区別した方がいいと思う。
- ・映画館がない。デパートがない。
- ・一時期住んでいる地域に車庫などを荒らす人が出てこわかったです。チューリップフェスティバルの渋滞が迷惑です。
- ・ガソリンスタンドがあまりない。
- ・スカイツリーみたいなものがない。テレビ局がない。ゲーム会社がない。
- ・冬、朝除雪車がうるさい
- ・水路で遊ぶとき落ちそうになって危ない
- ・地域にたばこやお菓子やなど、子どものための店がない(乙地区にはあり)。ジャスコが近くにない。
- ・不審者がたまに出るのでこわい。一人で歩くのがこわい。
- ・子どもが少ない。あまりここらには店がない。公園にはブランコしかないのもっと増やしてほしい。
- ・平木田駅前朝や夕方など車通りが多く交通ルールを無視する車がたまにある
- ・はちまんの公園が公園なのに遊んじゃだめと言われる
- ・雪が多い。友達と自分の家が遠すぎる。
- ・近江新の地下道がこわい(前はテントを立てていた人がいた。壁にスプレーなどで落書きがされていてこわいです)。
- ・サルやクマが出ることです。
- ・若い人の服屋がない。ゲームセンターがない。人が少ない。静か。
- ・雪溶かす水がくさい。変態が出る(下半身露出)。
- ・除雪車が雪を運んだりするときにたまに雪があるのに運んで行ってくれない。
- ・虫が多い(カメムシ)。
- ・お店にトイレがないこと。たまに夜車がライトをつけていない人がいること。路上駐車をしていること。飲酒運転をしている人がいること。
- ・カラス等が買い物袋を荒らす。
- ・人口が約 31,000 人で少ない。米粉以外にすごいと思えるものがない。
- ・電気屋が多すぎてショッピングモールがない。ゆるキャラをつくるならかわいく、ふなっしーみたいにテレビに出せばいい。
- ・あいさつを返してくれない(声が小さい人)などもいる。
- ・稲の花粉がすごい。用水路が臭い。地下道が整備されていない。学校行事の時に駐車場が狭い。市役所までの道がわかりにくい。

- ・本屋で入荷が遅れたり、なかったりすること
- ・もう少し飲食店を増やしてほしい。
- ・パトロールが少ない（警察）。
- ・公衆電話が少ない
- ・喫茶店が少ない。マックなど飲食店が少ない。
- ・ペットショップがない。

<中学生 n=248>

- ・熊が出る。電灯が少ない場所がある。スーパーが一か所に集まりすぎている。交通の便が悪い。電車が少ないし1時間ごとしか動いていない。観光スポットが少ない。山の方に住んでいる人の買い物が不便すぎる。
- ・道路がボコボコ。平木田駅が無人駅のため物騒。
- ・街灯がなくて暗い(特に山の方は)。ゴミがよく落ちている。雪道が不便。
- ・雨が多い
- ・交通の便が悪い。夜暗い。お店が少ない。
- ・道路がボコボコ。サル・カメ虫がやたら多い。夜暗い。電波が悪い。
- ・黒川から中条への交通の便が悪い。駅の自転車置き場と駐車場が少ない。スポーツ店が少ない。
- ・多目的グラウンドのバックネットがボロボロ
- ・山だから虫やサルが多い。店が少ない(モール)など。
- ・熊が出没するから。つるつる滑るところがある。狭い。殺風景。冬は寒いし夏は暑い。山に囲まれている。雪が多くていやだ。犬がうるさい、耳障り。すぐ近くに山がある。動物の死体がいろいろ転がっている。
- ・周りにお店が少ない。バスが来ない。夜になると黒川暗い。
- ・警察署が小さい。お金(地区の予算)の使い方が悪い。
- ・ファミレスが少ない。バッティングセンターがない。山手(天文館やパークホテル、スキー場など)への交通が不便(道狭いから)。新発田へ行くまでの胎内市の信号が多すぎる。
- ・熊や猿が多く、なかなか出かけられない。(胎内方面に)。大きい店(ショッピングモール)などが無い。雨の日が多い。個人としての希望 海にゴミが多い。
- ・隣人のガキの閉じまりがたまに気になります。
- ・酒井地区の人が中条に行きにくい。ロイヤル胎内パークホテル周辺に何も無い。過疎化。
- ・虫が多い(悪い意味で)。
- ・もう少しコンビニを建ててほしい。
- ・すべてが中途半端で全国的に、世界的に誇れるものがない。中条グランドホテルや胎内ロイヤルパークに泊まりたいと思えないし、観光客が少ない。胎内のチューリップフェスティバルはなぜテレビに取り上げられないのでしょうか。
- ・過疎化してる
- ・雪が降っても消雪パイプが出てないことがある。
- ・街灯がないところがある。海の松の木がなくなって海の音がうるさい。大型車がよく通る。道がデコボコ。
- ・店がない。老人ホームをつくったからグラウンドがなくなった。老人ホームの場所が悪い。
- ・遊園地などのテーマパークがあった方がもっと人がたくさん来ると思う。
- ・ガソリンスタンドがよく閉店しやすい(ENEOSの奥にある)

- ・マクドナルドとスターバックスがほしい。除雪の際の土地に入ってくる雪をどうにかしてほしい。くさい。
- ・自分の学校はろくな教師がいないため、良い生徒が育たないのではないかという不安がある。虫が多い。しばしばくさい。ゲーセンをつくってほしい。除雪車が家の前に雪を置いていく。
- ・夢をかなえるための施設がないこと
- ・ラーメンの CM がわるいすねー
- ・新潟へ行く早い電車が一つしかない。
- ・雪が積もりすぎてツライ…。
- ・冬に雪が除雪されない所がある
- ・遊ぶところ少ない。パチンコが多すぎ。電気屋は二個もいない。道路のひび割れすごい。ケータイショップを増やしてほしい。
- ・乙宝寺や乙まんじゅう、やらにゃん、べえべえ、チューリップ、スキー、ゲレンデなどアピールが弱いと思う。いまいち「こんな市」っていう目標？がはっきりしていない所。
- ・高齢者が中心となり若い人が地域の行事などにあまり参加しない。

<高校生 n=55>

- ・寒い
- ・店が少ない
- ・娯楽施設などが少なすぎる
- ・夜バイクの音がうるさい
- ・雪が多い。駅での待ち時間が長い。
- ・交通が不便。夜が暗い。コンビニなどの施設が少ない。
- ・飲食店が少ない。道路の作りが悪い(ガタガタしてる)。街灯が少ない。
- ・冬に降る雪の量が多いこと。西条に通る除雪車の回数が少ない。
- ・道にごみが捨ててある。街灯が少ない。
- ・電車の本数を増やしてほしい。
- ・高校が駅から遠い
- ・除雪がヘタ
- ・高速道路での車の走行音が周りは田んぼなので軽く築地側にぬけてきている(気になる程度ではない)海の松林が松くい虫にやられています(築地の近くだけではないですが何か対策をとるべきだと思います)築地小学校の松もできれば復活させていただきたい。未来のこどものために。
- ・人通りが少なくて怖い
- ・駅前にお茶を飲めるところがない。
- ・夜暗いからこわい
- ・学生が勉強できる環境がない。図書館が7時で閉まってしまうので。
- ・コンビニをむだに作りすぎだと思う。いらぬ道を作りすぎ。金のむだ遣いしすぎ。
- ・ゲーム大会がない
- ・町中まで遠い
- ・冬、雪を溶かす、水の出るパイプが、水が出すぎて歩いている時かかる
- ・もっと店を増やしてほしい。飲食店や洋服店もろもろ。
- ・駅前を活発的に。道路整備。

<PTA>

- ・病児保育施設がない。駅前に ATM やコンビニなどが無いのは人が集まる場所としては不便だと思う。
- ・夜、7時を過ぎると暗い(国道など大きい道路も)。通学路が車の通りが多く、登下校が心配。働く親のために小学校4年生～6年生を夕方預けられる場所がほしい。
- ・中条駅前や商店街がさみしい感じ。国道沿いの飲食が少なくテナントも空きがあるのがさみしい。
- ・市民の交流の場が少ないし、サークルや活動に参加したくても窓口が分からないし、どんな活動が市内にあるのかも分からない。公共交通機関が極端に少ない。冬に子どもたちが遊べるスペースがない。雪が多い。夜間外が暗い(街灯が少ない)。
- ・近所や他人の噂話が大好きなようで、他人の家庭内まで入ってこようとする所が見える。村上藩と新発田藩との中間の宿場街が胎内市(中条地区)で寄せ集めの街の風習が今なお残っているのは発展しない田舎の典型だと思います。もっと先を見て生活できる市になってもらいたい。
- ・中学校から小学校の通り、日の出保育所の通りなど子ども達の通学路に街灯がなく暗い中帰ることが多く、何度もアンケートでお願いしています。全く改善されません。今言った道路はきちんと歩道があるわけではなく、車も多いので車すれすれのところを通ります。全部の家庭の親が送迎できるわけではありません。安全を確保してほしいです。あと、これからの季節消雪パイプを使用することが多くなりますが、場所によっては歩行できないくらい水が出るところがあります。きちんと歩いて点検していますか？もう少し歩いて生活している人への思いやりがあってもよいのでは？
- ・子どもの減少と若者の他地域への転出。松喰い被害が大きい松林の急速な減少。新しいモノやイベント等に対する否定的な考えを持っている人達が多いように感じる。
- ・行政、やる気のない人がいる。縦割り。夜暗い。
- ・日常生活全面的に不便(買い物、交通の便、習い事)。活気がない。
- ・年をとったときの除雪、雪下ろし。若者がいないので老後の孤独死。猿の出没が多くなってきている→早急な対策を！
- ・交通手段が少なすぎる。日曜日にホリデー胎内はあるが隣部落まで行かないと利用できない。のれんす号の利用の仕方がわからない(子どもが最終便を予約しようとしたが満席で無理と断られ、中条駅から帰ってこられないことがあった)。
- ・中学校もバスを出してほしい。
- ・行政機関や医者が遠い。雪がたくさん降る。若い人がいる家は雪おろしの心配はあまりないが、高齢者は大変だ。
- ・買い物、子どもの通学の便で(中学に行くとき)ある。同じ市内でも交通の便が悪いので、習い事への交通手段はすべて各自となり負担が大きい。送迎の事を考えると諦めざるえなくなる。
- ・黒川診療所の(栗木野新田)後任の先生が見つかってほしい。閉鎖しないでどうか存続してください。老後の不安として過疎化が進行してご近所さんが減ってしまうこ

とへの不安。

- ・街灯が少なく暗いので秋の夕暮れ時や、歩道がないので大型トラックやスピードの出ている車などの交通量があるので、子どもたちの通学がすごく心配。
- ・図書館が狭く本が少ない
- ・JR 駅でスイカが使えない。産業が減退している。保育園から中学校まで同じメンバーでいかなければならない(統合したため)。
- ・車がないと不便。中心部と周辺では交通手段を考えないと子どもたちにやりたい教育やスポーツをさせてあげられない差がある。
- ・害虫、カメムシが多いこと。
- ・個人で経営してる居酒屋しかなくてチェーン店の物がないから飲み会の時にかなり不便だしファミレスもない。家局市外に行くしかない。除雪(国道以外)がかなり雑。
- ・プロパンガス代がとても高い。
- ・家の近くに子どもが遊べる(サッカー等ができる)公園がない。中条地区まで行かないとできないスポーツがたくさんあり、子どもにさせてみたいが送り迎えが大変でさせていません。
- ・カントリーが近くにあるので(稲刈り時期)洗濯物を外に干せなくて困る。喘息の子どもがいるため不安。
- ・いい事も悪いこともすぐ知られる。子どもが少ない。学力が(他の地域より)低いと思う。学習環境が悪い。
- ・消雪パイプが通っていない事もあり(道路)安全にしてほしい。子どもたちが遊べる(安全な)場所がほしい。
- ・熊・猿の対応。
- ・思っている以上に高齢者の一人暮らしが多い。若者が少ない。就業場所が少ない(工場など)。全体的に活気がないように思う。
- ・乙地区に市営住宅があるといい(平木田駅前)。近所にちょっとした一杯飲める所がほしい(居酒屋)。市営住宅のため、近所付き合いがまったくなき過ぎる。風が強い。
- ・医療面(救急で対応できる病院が無い、小児科専門の開業医がいない等)
- ・ほとんどの子ども達が保育園～中学まで同じ顔ぶれで学年によってはクラス変えもない。
- ・他の地域、例えば村上市に比べると伝統がなくこれといった特徴がない。総じて学習に対して意識があまりないように思える。高齢者の単身世帯が増えてきている。近くに店が無い地域があり買い物が不自由。
- ・地吹雪がすごい。冬は通行止めになる日がある。防雪柵があればだいぶ解決すると思う。通学路の歩道が除雪してもらえず子どもたちが車道を歩き危ない。除雪が入らないのは「県道なので」という理由のようだが、市道でも県道でも国道でも子ども達の通学路の歩道は除雪が入るべきだと思う。どんなに大変かこわいか一度吹雪の日にアイスバーンの車道を大人が歩いてみれば分かると思う。こんなところを子ども達が列をつくって歩いてはいけないと。
- ・ランチなどできるお店が少ない。ジャスコなどちょっとしたお店があると良い。町

体やBGの野球場など、よその市より古いので新しく作ってほしい。

- ・あまりあいさつがない。
- ・ATMがない（一か所で用事が足りない）
- ・夜、通学生を迎えに来る時間帯に駅の駐車場があふれ。路駐する車が多いので駐車スペースを増やしてもらえると他の車の迷惑にならないと思います。
- ・24H営業のファミレス等がない。
- ・胎内市教育の日で行事が他校と一緒にところが困る。運動会が小学校ほとんど同じ日なのが困る。車がないとどこも行けない。
- ・休日診療に専門の先生がいないこと。胎内市の特産品などのアピールがなくて残念。黒川に施設が沢山あるのに活用されていない。もっと観光に力を入れた方がいい。
- ・鶏糞や堆肥の臭いがくさい。若い人が少なく行事等の継続に不安がある（お祭りや消防活動など）。夜暗い。
- ・海の松林が枯れているところ。情けない。車や家電の塩害が心配です。
- ・通学時に外灯が少ない。下校時はスクールバスを利用できる時に住んでいますが、登校は歩きである。冬は地区の人と協力し交代で朝車で子ども達を送っています。せめて冬だけでも登校時スクールバスを利用できたらありがたいと思います。のれんす号は、お年寄りにはとてもありがたいが、運転手さんで時々心ない人を見かける。病院に通うお年寄りに迎えに来る時間にもなっていないのに時間をせかすのをよく見かける。指導してほしいといつも思い見ている。もちろんそんな人ばかりではないです。
- ・犬の散歩する人のマナーが悪すぎる。平気で家の庭まで入ってフンをして行き、そのままで注意しても直らない。
- ・眼科が少ない。
- ・他県のように中学卒業まではお金がかからないようなしくみをつくってほしい。
- ・大型車両が通ると地震のように家がゆれる。
- ・冬場ですが、吹雪くと車の運転の時前が見えづらい。建物があまり建ってなく、車の通るのが多い。道路の所に吹雪を緩和できる「柵」があれば少しは安全なのでは？
- ・冬除雪が悪く、踏切ではまって動けなくなりようでこわい。ボコボコです。道路は除雪が昼頃来る。通学路なのに困ります。除雪に関しては毎年意見を言っても全然ダメですね。
- ・高校が一校しかない。中学の部活の種類が少ない。
- ・税金が高すぎて生活できない
- ・設備の整った体育館がない。例えば近代的体育館を中心に温泉や小さい子が遊べる遊具のある公園やお年寄りがウォーキングできるような広い一ヶ所にいろいろ活用できる場所があればもっと人が集まると思う。胎内市は良い所はあるがみな分散している。
- ・高齢者が元気すぎて若い人が育たない。いつまでも古いままの考え方の地区。交通の便が良くない。年とったら近くにいろいろなもの（店や病院など）がないと生活に困る。表面上、いい顔をしているが、いまだに差別や偏見が蔓延している。
- ・中条地区の子供達のマナーの悪さには困ってしまいます。小学生は我がもの顔で道

路に飛び出す子が多い（小学校周辺）先生方、親の指導があまりされていないのではないのでしょうか？なぜ中条の子供だけ自転車に乗るときヘルメットをかぶっていないのでしょうか？他の地区の子はみんなきちっとかぶっています。危ないと思われまます。20年以上前から改善されてません。同じ胎内市なぜちがうのですか？（中条地区）駅の中になぜ「キヨスク」がなくなったのでしょうか？小さい売店でも良いので、置いていただきたい。駅周辺の活性化につながるのではないのでしょうか。子供（学生・高校生等）通学路の交通手段がなさ過ぎすバス等の便が悪い。新発田市のように郊外でも定期バスのようなものがあつたら子供達も便利ですし利用率もあると思います（コミュニティバス）。

- ・近所の犬や鳥が朝早く鳴いていても苦情等が言えない。車のうるさい音なども。
- ・車がないと移動が不便。
- ・ゴミの指定袋が高い（以前住んでいた所の5倍以上だったので、驚きました）。お年寄りの交通マナーが悪い（車道の真ん中で突然自転車を降りる。左右の確認をしないで渡り始める等）。危険です。
- ・胎内リゾートをもっと有名にしてはどうか。
- ・野焼きが困る。
- ・最近引っ越してきた隣近所の家族の顔がわからない
- ・今は車を使って用事を足しているが、年取った時に足があるか心配。子どもが大人になった時に働くところがあるか。図書館が貧相。
- ・他市の学童保育は4年生まで利用できるが胎内市は3年生までしか利用できない。両親仕事をしており子供を頼める知人等もないため長期休みにはどう対応すればよいかとても不安。
- ・近所に自閉症の青年が住んでいていろいろな意味で不安、困っている、怖い
- ・若くして認知症になった人も高齢者と同じ施設に行くことになってしまうのは本人のプライド、家族の気持ちも含めどうにかなるといいなと思う。人数的に少ないと思うので、市で一つでもあるといい。
- ・近年犯罪が多く不安
- ・老年期になって交通が不便で外にでていきたいと思うような場所、寄り所がない。現在の図書館を新築して新しいスペースを作ってみたらどうか。負の財産を所有によって（胎内リゾート関係）税金の使い方を再構築すべき。必要なところへ税金を利用すべきではないだろうか。
- ・ママ友と気軽にランチするところがない（ファミレスとか、キッズスペースがあるとなおよい）。中条駅の改札口が片方しかないのが不便。もっと広い子育てセンター（室内遊び場）があるといい。病児保育ができるところがない。
- ・春・夏頃になると土日の朝5時頃焼いている。悪臭がして最悪。
- ・畑の道路側に低い草の枝が道路側に広がり、その手前のカーブを曲がると丁度その枝や葉が当たり車が傷つくので困っている。畑の持ち主にぬくよう注意か指示をしてほしい。
- ・中条小学校脇の道路（マツキヨ～小野耳鼻科側）消雪パイプの水が全体に行き渡っていないために雪が溶ける場所と溶けない場所があり、その状態で凍るので夕方～

朝の通勤時間はとてもこわい。特に夕方は学生も多く歩いているので危険を感じます（中条地区ですが）。車がないと医者、買い物に行くのが不便。デマンド交通「のれんす号」はあるけど黒川地区のみ便が少ない。中条地区に比べれば片道の時間はかかると思うがあまりにも便数に差がありすぎると思います。同じ税金を払っているのに不平等。

- この辺も山から猿が来て作物が食害に遭い収穫できないことがあるので迷惑しているし行政に届けても何ら返答もなく困っています。近年は熊のニュースもちらほら聞いており、その対策はどうなっているのか住民に対して役所の怠慢だと思えますので十分考慮頂きたいと思う。
- ガソリンが高くなり車の移動が多いとき。
- なんとなく中条地区と胎内地区の協調性がない。全体的に活気がない。
- 駅までの送迎をしなければならないのは不便。出前をしてくれるような店がない。夜暗い（電灯が少なすぎる）。病院の数が少ない（黒川からは車がないと不便）。塾が公文教室しかない。冬季間グラウンドが使えない。室内グラウンドがあれば良い。

④あなたの住んでいる地区を「こんな地区にしたい!」「こんな地区になったらいいな!」「こんな地区なら住み続けたい」などあなたの思いを記入してください。

※重複意見等は、省略。

<小学生 n=258>

- ・ウィルコムが使える電波がほしい
- ・みんな仲がいい
- ・買い物をするショッピングモールなどができてほしい
- ・もっとみんなが住みやすくなるような所だといいな
- ・元気な声で知らない人も関係なくあいさつしていく地区にしたい、緑が多い地区にしたい。
- ・車通りを減らしてもらいたい。家が多すぎる。ゴミのポイ捨てをなくしたい。
- ・もっとにぎやかで楽しい地区にしたい
- ・みんなが優しい。楽しい。
- ・自然豊かな地区にしたい!
- ・安心して暮らせる地区にしたい
- ・町民運動会がやりたい。自然豊かな地区にしたい。
- ・今の地区でとてもとてもいのでこれを続けていきたいです。
- ・今は十分みんなあいさつは良いですが、もっともっとあいさつを良くしていけたらと思います。私もあいさつを大きな声で言えるようにがんばります。
- ・イオンをつかってほしい。雑貨屋をつかってほしい。
- ・みんな笑いあう
- ・秋のハエを少なくしてほしい
- ・治安のいい地区にしたい
- ・もっと楽しい企画を増やせたらいいなと思っている
- ・スポーツが盛んさかんな町
- ・今年の毛虫を早く何とかしてほしい
- ・事故がなく安心でみんなが安心できる地区にしたい
- ・もっと人が来るようなものをつかってほしい
- ・ほとんどの家をリフォームする。そしてにぎやかな町にする。
- ・ぼくの地区にセブンイレブンがあったらいい。僕の地区に自動ロボットがあったらいい。
- ・道路のひび割れを直してください。
- ・胎内球場までいく道に街灯をつかってほしい。ドームをつかってほしい。
- ・いろいろな障害を持っている方たちが行ける施設がある地区だったら住み続けたい。
- ・日本一自然が豊かな地域にしてほしい
- ・雨の日でも歩けるアーケードがあったら住み続けたい
- ・自転車用の道路があればいい。大きい店を増やす。ゲームを売っている店を増やす。
- ・映画館のあるところ。駄菓子屋がほしい。パン屋とか。自動販売機がいっぱいある(ジュース全部100円)ゲームセンターほしい。

- ・エコできれいな地区にしたい
- ・スカイツリーを建てる。海が人をきれいにする。
- ・大きい建物を増やす
- ・昔も町みたいな自転車だけが通れる細い道(一本道)があったら楽しそう。いつでも行ける公民館(体育館)が近くにあったらいい(家から自転車で行ける場所)。みんなの集まり場所みたいなところがほしい(遊びなどで集合するところなど)。
- ・図書館をつくってほしい!
- ・ゲーム会社があったら住み続けたい
- ・作物が豊富
- ・公園を直しているんな遊具を作ってほしい
- ・川がきれいな地区になってほしい
- ・海や川などのゴミをなくし、特産物(米粉)をもっと有名にしたい。
- ・工業事業をさかんにしたい(服屋、レストラン)
- ・水族館がある。デパート。イルカが住めるようなきれいな海。
- ・服屋とかたくさんあるお店があったらいいな
- ・バッティングセンターがほしい。スポーツ店がほしい。
- ・楽しいイベントがほしい。遊園地がほしい。
- ・サッカーやバスケットができる大きな公園がほしい。マックをつくってほしい。
- ・木がもっとほしい
- ・ペットショップ。スクランブル交差点つくりたい。渋谷みたいに駅をゴージャスに。
- ・鉱石がいっぱいある町。遊園地がある町。値段が安い町。
- ・動物園にパンダがきてほしい
- ・魚がいる池があったらいい。
- ・ディズニーランド・USJ
- ・自然が豊かでみんな優しい町
- ・胎内市は米がおいしい、自然が豊かなど、多くの人に知ってもらい、「胎内市はすごい」と思うような町にしたい。お年寄りや若い人を2：2だったら住み続けたい。
- ・近所の人にも簡単に話せる地区がいい
- ・オリンピック選手がいっぱい出てくる町。もっと店を多くしてほしい。もっと明るくする。遊ぶところを多くして欲しい(ゲームセンター)。スキー場ができてほしい。
- ・観光客がたくさんくるいい町にしたい。もっと胎内市を盛り上げてアピールしてほしい。
- ・緑の美しい地区にしたい

<中学生 n=240>

- ・マンガ喫茶やデパートなど若者でも楽しめる場所をつくる
- ・最低限の物が買える市ではなくもう少し色々といえ物ができるといいと思います。特に、山の方に住んでいる人にとっては新発田や新潟に行くには大変なので胎内市がもう少し栄えてくれるととても住みやすいと思います。
- ・近くで買い物を済ませたい→大きなショッピングセンターがほしい。地域の人たちともっと関わられるようにしたい。
- ・他の県からも多く人が観光できるような観光スポットを作る。中条駅からバスを運行する。中条駅に献血ルームを作る。スポーツ店舗を出す。自然をテーマにしたスポーツをやる。
- ・テニスコートが黒川にほしい。スポーツ店がほしい。
- ・映画館があつてほしい。お店がほしい(イオン、LOFT、ドンキ)スポーツ店がほしい
- ・ポイ捨てのない町。高齢者が移動しやすいように、車やタクシー、バスがあるといい。
- ・もっといろんなお店を増やしてほしい。大きなショッピングモールなどをつくればいいと思う。ゆるキャラがもっと増えるといい！
- ・胎内に目立つような建物をつくる。
- ・中学校をきれいにしてほしい。特産品を増やしてほしい。スキーがもっと有名になてほしい。
- ・カメ虫の少ない地区。
- ・近くに交番を建てる。
- ・本屋があると言ひ。もっと高校があるといい。銭湯とかがあるといい。樽ヶ橋遊園を改装して動物をもっと増やしてほしい。
- ・平木田駅をもっときれいにしてほしい。夜が暗いのでもっと街灯を増やすなどしてほしい。消雪パイプを増やすといいな！！
- ・映画館を一個建てる。ライブハウスを一つつくる(ロツツみたいな)。マンガ喫茶を増やしてほしい。
- ・一日中開店しているカフェとか飲食店などがあつたらいいですね
- ・もう少し観光客が増えていただけるとありがたいような…マンションがないのでマンションをつくって住人増加。活性化町にする。
- ・もっと活気のある市にするために、行事などを増やした方がいいと思う
- ・映画館がほしい。坂井⇄中条でトンネルをつくってほしい。パークホテル周辺にレジャースポットをつくってほしい。人を呼び込んでほしい。
- ・イケメンが来てほしい。
- ・そこそこ発展はさせるが、自然はきれいなまま
- ・自然をそのまま残してほしい
- ・伝統行事である黒川祭りの山車の運行がずっと続いてほしい。
- ・今のまんまでいい

- ・将来、胎内市以外の人と接したときに自信を持って胎内市出身と言える人になりたいです。北海道のラベンダー畑のように国内だけでなく、世界から観光客が来てくれる町にしたいです。
- ・町がもっと発展(いろんな店がある)する。大人、中人、小人、全員が協力する。人助けをする(その他)。
- ・農業や漁業がさかんな地区
- ・今笹口浜に住んでいます。でも何もなくてさびしいです。高齢者が60%くらい。古い駄菓子屋とかあれば高齢に人が来てくれると思うんです。活性化します。誰でも使える体育館 or 公民館とかほしい。せいろうのようなスケボーパークとか。自分の家のとなり空いてます。
- ・専門学校や大学を増やす
- ・服屋が多く、空気や水がおいしく、美人の多い平和な地区＝「楽園」
- ・花がたくさん咲いてある地区
- ・犯罪がなくて子どもたちが安心して公園で遊べる地区。本町通りの商店街の活性化。米粉商品を多く出して「減反」なんてしない！
- ・治安のいい地区
- ・地区が京都みたいにデザイン性があったらいいと思う。もっと外で遊ぶスペースがほしい。もっと楽しいイベントが増えてゆるキャラもアピールしてほしい！
- ・ビルだらけの地区にしたい
- ・喫茶店やファミレスが増えればいいと思う
- ・お年寄りに親切にする
- ・あいさつがあふれる地区
- ・やらのやんを人気にしたい
- ・歩道がエスカレーター
- ・USJがあるとうれしい
- ・胎内市と言ったらこれ！というものがある所。市外から胎内市に来る人が多い所。行事が盛んな所。
- ・空家などの見た目が悪いものはなくしてほしい。
- ・いじめのない地区にしたいと思っている

<高校生 n=46>

- ・ 娯楽施設や飲食店、スーパーなどが増えれば
- ・ 夜静かにすごせる地域にしてほしい
- ・ もっと名所が増えたりして、活気づいてほしい
- ・ バスなどの交通手段の充実
- ・ 使われない土地を、何か施設や店にしてほしい
- ・ 活気あふれる地区にしてほしい
- ・ 使っていない家を新しい建物にしたらいいと思う。
- ・ 寒さに負けずに、明るく元気な人が多い地区。
- ・ 山の自然が美しい所なので、その自然を守れたらと思う。
- ・ ポイ捨てがなくて、あいさつが盛んで元気な地区ならいい
- ・ このままでいいと思います
- ・ おいしい店ができる
- ・ 年齢を問わずそこに足を止めた人が団欒できるような場所作りを地元活性化として一つのプロジェクトを進めています。一人一人の考えを交換し合い、ただの知り合いではなく深くつながってほしいです。死ぬまでに約一万人の人とすれ違うそうですが、ただすれ違うだけではもったいないと思っています。一人一人がリスペクトしあえるようなまず環境作りから始められたら最高だと思います。地元から離れ都会に住んでもいいのかもしれませんが東京は放射線が高く、そのことはテレビでも大きく伝わることはありませんでした。そのうち新潟も汚染されるでしょう。そんな時、自分の大切な人や家族をはじめ育った地元に感謝したいです。次の世代にバトタッチする時に良い地元になってくれているなら最高だと思います。みんなHappyになれるようになるにはまだ先のことでしょう。
- ・ あいさつがよくてみんな仲良くて星とかがきれいなところ。
- ・ もっと夜明るければいい
- ・ 治安がいいならなんでも
- ・ 大会が毎日あり、賞金がもらえる
- ・ 都会っぽく
- ・ もっとお店増やしてほしい。ゲーセンとか色々。
- ・ 医療・福祉が充実。道路整備。緑が多い。

<PTA n=251>

- ・祭りや催し物の際に地域が世代を越えて一体になれる街。公演などを増やして文化的にも刺激のある街。必要なものが身近に手に入る街。
- ・地元の特産品ブランドをもと有名にして全国で名の通る市にしたい
- ・市役所の一角 or 市の HP 上に市民交流掲示板があつて『不用品譲ります』や『〇〇サークル』などと市内のサークルや活動も分かり易くするとかあったらいいなと。
- ・地域をもっと大切にできたらいいのにとおもいます。他人の話をするのを好きな人は暇の人達の集まりだと思うので、もっと楽しく住める地域づくりをしてもらいたい。
- ・自分たちの『まち』にある自慢できるモノや場所などを理解して、他に言うことのできる人が増えたら嬉しい
- ・少子化に歯止めをかけて、もっと元気な町になってほしいです
- ・地域コミュニティがある。住民の顔がわかっている地区にしたい。
- ・遅れをとって他の市がしているような事を追っているように感じます。田舎であるならそれはそれを他に売り込むような工夫をしてほしい。
- ・一人暮らしの方冬の除雪が大変。ボランティアや安く処理してくれる業者があれば良い。保育料、無料化推進など若い人達が家から出る。若い人達に魅力ある地区にしたい。
- ・今のままでも不満はない
- ・黒川地区では小学校と中学校が離れすぎている感があります。鼓岡・大長谷地区また黒川本村地区どちらからも通学に時間を要します。また、中学通学途中には猿の出没も近年では多く見受けられ危険を感じています。オールシーズン中学生が利用できるスクールバスの定期的な運行があればよいなと思ひます。僻地だからこそ通学に関すること及び安全な教育環境をぜひとも整備してほしいと思ひます。
- ・もっと働く場所があればいい。買い物をする所(スーパーなど)があればいい。
- ・子どもを育てるのにラクな地区になれば若い人達が住んでくれると思ひます。聖籠町のように町立保育園でも料金が同じ、町営バスが出ている…など。
- ・安心して住める街が一番いい。子どもが育てやすい環境や支援がほしい。又、金銭的な補助。子どもたちが使う公園の整備や遊具の整備をしっかりとやって安心して遊べる環境にしてほしい。
- ・若い人達が多く集まる地区にしたい！若い人達が集まり農業、商業、工業が活発になり、活気があふれている地区なら住み続けたい。
- ・交流する機会が多く、働く母が安心して仕事ができる地区。保育所の拡大。
- ・住宅地にする土地を確保して、宅地にできる場所を増やしてほしい(宅地もすぐ近くに何もないわりに高かったりするので)。商業施設を増やして！
- ・せまい住宅の道路に消雪パイプ通してほしい。ガスが都市ガスになればいい。
- ・もっと大人も子供も集える場所があるといいと思ひます。公園だったりアミューズメント、映画館、レストラン、喫茶店などなど気軽に入店できる所があるといい。やっぱり一番は公園かな！こんなに自然があるのにもったいない。

- ・地区の商店街の充実(家の近くにもっと食品が買える店があればいいなと思います)。スポーツジムがあって気軽に運動できる施設があったらいいなと思います(五十公野にあるサン・ビレッジしばたのような)。
- ・今のまで十分良いところだと思っています。ちなみに私は40年以上この地区に住んでいます。新しく入って来た人達の協力がもう少しあってもいいのでは…と思う事があります。例えばお祭りには参加するけどのぼり立ての手伝いに来ない、さいの神のかや刈りの手伝いに来ないなどなど…それでも子どもの頃から知り合いが多いこの地区が好きです。
- ・これから就職する子ども達が地元で仕事ができると良いと思う
- ・いつまでも黒川地区・中条地区・乙地区・築地地区という隔たりを持っていては「うちの地区さえよければ」「なんでうちの地区ばかりあとまわし」「いつも残り物ばかり」…一つになればいいと思います。買い物も村上・新発田・新潟とよそに出かけてばかり…胎内市にも大きな商業施設があればいいなと思います。そうしたらそこでバツタリ小中高時の同級生や知人に会って横のつながりが広がっていくのでは？
- ・「胎内」という市名を生かし「子育ての町、育児の町」を全面に押し出し、安心して子どもが産める町になってほしい。子どもがたくさん集まる図書館や育児センターの充実を！子どもからお年寄りまで自由に訪れ交流できる場があるとよい。子どもとお年寄りが元気に過ごせることが一番！それぞれに生き生きと活動できる場があり、交流もできるとなるとよい。人と人とのつながりを深められるような地域に。
- ・胎内市では4学区あるが、ほとんどは保育園から義務教育が終了するまで同じ所に通うことになる。市の中心部は子どもの数が多く郊外では子どもの数がすくない。郊外の子供達は少人数に慣れているため、将来のことを考えると不安である。これはあくまでも例えであるが、郊外と中心部には格差があるように思う。市全体が同じ条件でいろいろなサービスが受けられれば活気のある市になるのではないかなと思う。例えば学区外に通学を希望した場合は通学しやすいように環境を整えるなどがあると良いと思う。
- ・工業団地がもっと活用されればいいと思います。
- ・私の母は友人とでかけたり集まって食事をしたりしているが、父はどこにも行かずいつも家にいるので、高齢者(男の人)が何かできるような場があればいいのになと思う。あっても行かないと思うけど…
- ・仕事も買い物も学校も地産池消できる地域。お互いが協力し合える仕組み。病院等が充実している。進学支援制度がある。与えられるだけでなく、市民が自ら参加した方がいいと思う。
- ・子どもが安全に通学ができる。みんなが集まって遊んだりすることができる場所がある。近所の方たちと仲が良く地区全体が色々なことを協力して行える。
- ・子ども会などを盛り上げたい
- ・地域の人達が喜ぶようなイベントをもっと増やしてほしい
- ・市内の交通がもと便利になってほしい。役所を土曜日 or 日曜日の午前など利用できるようにしてほしい。

- ・市民が胎内市が大好きで、買い物も中条町、農産物も胎内産、観光も黒川に何回も足を運びたくなるような街になってもらいたい。
- ・子どもも高齢者も元気で、どの人がどの家の人（子）かわかるような地区になったら良いと思います。ほと HOT でやるようなヨガ教室などを毎月一回くらい地区ごとにできるようになれば参加できる人も多くいるのでは？地区の料理好きな方に若いお母さんが料理を習ったり野菜の作り方を教えてもらったりする場があればいいと思います。
- ・市内で雇用してもらえそうな企業が増えれば地元で働き地元で消費が増え地域の活性化につながると思う。保育園について働きに行く親が高い保育料を払って小さい子供を預けて子育てと仕事の両立をしている家庭が多いと思うが、それに伴い保育園を増やすのではなく子どもが小さいうちは育児期間中に働きに行かなくてもしっかり保障してくれる制度があれば保育園に預けなくてもしっかりと子育てに集中できると思います。また、子どもの数も増えると思う。入院、手術ができる大きい病院の中身が充実していると良いと思う。旧小学校区の1地区に1つずつ子ども達が遊べる公園があるといい。小学校6年生までいける児童館があると、働いている親は安心。
- ・歩いて行ける所に何でも買えるお店（マツキヨやウオロク）ができるとうれしい。人口が少しでもいいから増えたらいいなと思います
- ・今ペットブームで飼っている家庭が胎内市にも多いと思うのでペット同伴で立ち寄れる所があれば各地域の人との交流が深まればいい（これは個人的なものです）。
- ・ポイ捨てのないきれいな地区にしたい。緑や花など多い華やかな地区にしたい。
- ・同じ班の人しかわからないので隣の班や同じ地区の人に顔を知ってもらいたいですし、私も知りたいです。年寄り同士や子ども同士だけではなく全ての年齢の方と話ができると子供の安全面など安心できるし楽しいと思います。
- ・税金が安く、周りに買い物ができるようなところがあればいいなと思う（服、スポーツ用品など）
- ・今何があるのかよくわかりませんが、退職後趣味にできるような習い事や教室がたくさんあればいい。
- ・交通の便がよく、他人の生活にいちいち干渉してこない、変なうわさをばら撒かない地区なら住んでもいいかもしれない。
- ・胎内市の特産品を販売できるような所があったらいい。障害者の働く所をつくってほしい。
- ・工業団地を遊ばせているのはもったいない。会社を増やす等、5年後10年後子供達が大人になった時にこの町に住み続けたいと思えるような環境をつくる。夏の花火大会をまた以前のように工業団地でやってもらいたい。体内ではわからない年代の方も多し、車がなければ見に行けません。誰もが見物できる場所が良いと思います（市全体が盛り上がります）。
- ・学習塾不要な教育力に特化下学校環境。他市町村から引っ越してくるような町づくり。
- ・普段親たちは仕事で家にはいないので、近所のお年寄りの方々が子供たちの安全を

見守っていて欲しい。

- ・病児保育があるなど、女性が働きやすい環境を整えてほしい（学童保育の充実、延長等も）。
- ・夜間でも安心して歩けるような所。気軽に人が集まれる場所がある。
- ・ゴミ袋支給。子供の医療費助成制度を高校までにしてほしい。インフルエンザ予防接種を学校などでしてほしい。
- ・野球ばかりで固執しない地区
- ・このところ病院（個人院）が増えてきていますが、例えば皮膚科や小児科など今ない病院ができてくれるとありがたいです。
- ・今は子供達に医療費の助成があってとても助かっています。大人も、胎内市在住の健康保険加入者、例えば医療費3割負担を2割負担にするなどなれば、とても助かると思います。予防接種の助成なども年齢問わずにあるといいです。
- ・胎内川の河川敷をきれいにしてキャンプやBBQなどで楽しめる場所にして欲しい。
- ・今は事故や大きな災害も起きていませんが過去に日本海沖で大きな自信がありましたし、その時の被害状況をフィリピン台風を人事と思って見ていました自分を今振り返ってハッとします。もしこの辺で津波がそれも三陸沖のような巨大なものが来たとしたら。年老いた父母等をどうして高台に連れて行けるのか、それも2～3分位の時間で。とにかく高台の避難も含めてその場所作りをしてほしい。
- ・税金安く、土地も安く。子供の医療費や学費を安く。
- ・屋根や壁の色を統一した地区。祭りの多い地区。

⑤「④」を実現するために ア：あなたならどうしますか。 イ：あなたにできることは何ですか。どんな小さなことでも思いつくことを書いてください。

※重複意見等は、省略。

<小学生 n=249>

- ・ゴミを拾うボランティアなどをする
- ・ゴミが落ちていたら拾う。元気よくあいさつする。困っている高齢者などがいたら声をかける。
- ・すれ違う人たちとあいさつをして何か地区を盛り上げる行事を取り入れてみたりするのはどうかと提案してみる！（できたら）
- ・大人ともしゃべる
- ・ハエがきたら逃がす
- ・いろいろなスポーツをやる
- ・人を増やす
- ・木や森などを大切にする
- ・スーパーをつくってほしいと要望する
- ・懐中電灯を使う
- ・ポスターを作る
- ・大工に頼む
- ・カフェと本屋を一緒にする。公園をたくさんつくる。新発田のイオンぐらいのイオン。もう少しきれいにする。
- ・ケンカをしない
- ・ゲーム会社に頼んで許可をもらったら会社を建てる
- ・苗をいっぱい植える
- ・お便りを出して呼びかける
- ・海を掃除する
- ・お金の寄付をする
- ・胎内市の良さをアピールして人を呼び込む
- ・コンビニをつくれるように勉強をしてつくる
- ・身近なところから、暴力や悪口をなくしていく
- ・東京に行く
- ・いろいろな人にやさしく接する
- ・テレビ、新聞、インターネットなどで胎内市の情報を伝える
- ・3階建てイオンをつくる。仕事をする。スカイツリーより高いツリーをつくる。
- ・不審者にならない
- ・人にまかせる
- ・土地を増やして都会風にする。イベントを多くして芸能人を呼ぶ。
- ・募金する
- ・「〇〇をつくりたいのですが...」とポスターを貼る。たくさんの人に呼びかける。
- ・署名をして集める

- ・そのままの状態を保つ。
- ・市役所に頼む
- ・市長に頼む
- ・ほかの県の人に手伝ってもらう
- ・日本の植物を植える
- ・みんなでルールを決める
- ・新しく来た人にあいさつなどをしてこの中条に慣れてもらうようがんばる。
- ・お金をあまり使わない
- ・お年寄りが困っていたら助けてあげる。
- ・「元気に暮らしましょう」的な言葉を回覧板で回す。
- ・いろいろなボランティアに行く。
- ・いろんなところに気軽に行けるお店をつくる
- ・子どもに聞いて話し合う。
- ・お店を多くして若い人を中条に戻す。
- ・誰かの悪口を言っていたら注意する。いじめがあったら注意する。
- ・自然を大切にす
- ・胎内市の事（特産品など）をたくさん学んで胎内市の事をよく知る。
- ・あいさつをしっかりする
- ・争いごとをしないでみんなでなかよくする
- ・大企業の社長になる
- ・偉い人に頼む
- ・働いてお金を稼いで義援金を出す
- ・身近な人にガンホーのゲームをさせる（パストドラとか）
- ・自転車の乗り方に気をつける。
- ・アルバイトをする
- ・ウィルコム会社に電話など…
- ・エコに協力する
- ・お家の人と相談する。
- ・お店をたくさん建てる
- ・けん玉。かじ。みんなを笑顔にすること。
- ・あやしい人がいたら警察に通報する。
- ・植物の種を植える。
- ・できるだけゴミを減らすためにリサイクルできるものはリサイクルする。
- ・にぎやかにするために外で遊ぶ
- ・パトロール
- ・もっと強くなってオリンピック選手になり帰ってきて子供たちを強くする。
- ・市役所の人を応援すること
- ・事故を起こさないように心がける
- ・胎内市の事を学ぶ。できるならば胎内市の事を体験する。
- ・特産品を広める

<中学生 n=211>

- ・たくさんの観光客が来るように胎内市の良い所をホームページなどで呼びかけ、お金をもうけてマンガ喫茶やデパートを設立する。
- ・地域の人とできるだけ関わったりする。
- ・観光客を増やしてお金を貯めてお店を建てる
- ・お金を募金する
- ・学校や地域の人と協力してゴミ拾いをしたり。市にお願いして道路の工事をしてもらおう。車の手配をしてもらおう。ゴミゼロ活動をするように呼びかけてもらう。
- ・かわいくて人気の出そうなゆるキャラを考える。
- ・高校を増やす。イベントを増やす。駅からの交通の便と黒川から中条にかけての交通の便を増やす。駅前に胎内のおみやげが売っている店をつくる。ジャスコみたいな一つの店でたくさんの物が買えるところを増やす。イ
- ・学校で市に頼む
- ・全国チェーンのお店を胎内市におく。バスを通わせる。
- ・駅を掃除する。電柱を立てる(増やす)。熊、猿を捕まえる。
- ・観光地や遊び場(遊園地や水族館など)をつくって観光客を増やす。その後、マンションをつくってえ住人増やす。しかし、自然は汚さない両立した環境をつくる。
- ・米粉を使った料理の試食会みたいなものをしたりする。
- ・地元の商品を買う。使う。
- ・都会の大学生などを呼んで農業体験。米粉やポップ焼きをもっとアピールする。
- ・イケメンを見つけて連れてくる
- ・自然を壊さないで少しでも不自由をなくすために山には手を出さないで建物をつくる
- ・市長に相談する
- ・施設を増やす
- ・交通ルールを守る
- ・小さな努力。それこそエコ活動とか
- ・交通の便とかの欠点はあるけどきれいな自然があって動物がいっぱいいるから今のままが最適
- ・ポップ焼きをアピールして活性化します！
- ・チューリップフェスティバルのチューリップを増やして、菜の花ロードでなくチューリップロードにして、チューリップを全国的にアピールする。いずれは町全体をチューリップ畑にしたいです。
- ・ゴミを捨てない、拾う
- ・いろんなイベントを開催する。特産物を考えてゆるキャラを考える。小中学生の定期老人ホーム訪問。生活保護、子ども手当、いい制度→子ども持つ家族増える。B-1グランプリに出す。日本発の何かを思い切ってつくる。イ
- ・定年退職したら、農業、漁業従事者になる
- ・祭りなどを盛り上げる
- ・スポーツを盛んにする

- ・遊園地などのテーマパークをつくる
- ・公園だったら自分たちがきれいにしていけばいいと思う
- ・地域の行事には積極的に参加する
- ・このままでいいです
- ・地域に貢献していきたいです
- ・ショッピングセンターをひらく
- ・おそら実現できないだろうから違うところに引っ越す
- ・お米だけでなく他のものも紹介する。ゴミをなくす。
- ・べえべえや胎内にしかない商品をもっと売り出す(新しい味を出したり期間限定など)
- ・ルールを守る
- ・広い心を持つ
- ・公園などの設備を整える
- ・国からたくさんお金をもらう
- ・自分が市長と仮定した場合。地区の整備。福祉の条例改定。市の補助金増額。新たな地方税の設定。
- ・自分も周りの人も幸せになるような行動をする
- ・季節ごとに一つイベントを設け、年四回計画する
- ・決まりを守ったり、物を大切に扱う
- ・自ら行事に参加する(できる範囲で)
- ・健康で文化的な生活
- ・意見箱に書いて入れる
- ・球場をつくる
- ・体育館を無料。学校も使えるように。公園にサッカーゴールやバスケットリングなどの設置。
- ・町おこし。やらにゃんを日本のゆるキャラ NO1 にする
- ・PR する
- ・技術者になります
- ・考える
- ・①クマ退治②アルパカ洗ったれ③もっとかっこいい顔に作りかえれ④壁をつくる
- ・お店を増やしたり街灯を増やす
- ・まず、古い建物をきれいにする
- ・結果を残す(大会など)
- ・今のままの生活を送る
- ・市役所に言う
- ・きれいな庭とかをつくる。家の物とかで色を塗りなおす。
- ・あいさつを心がける
- ・「おいしいから食べてみて」という
- ・いろいろなことに挑戦する
- ・いろいろな所でアピールする

- ・エコ活動
- ・ポスターをつくってスキーが有名になるようにする。
- ・ボランティア活動に参加する
- ・まずはチューリップをたくさん育てて、自分の家に咲かせたいです。その育てたチューリップを全ての家に配ったり、道路にチューリップの花壇を置きたいです。
- ・まず自分から明るく笑顔で！
- ・やらにゃんよりいいゆるキャラをつくる
- ・ゆるキャラを決めるコンテストがあるなら応募する！
- ・駅をこれ以上汚さない。周りに協力してもらって署名を集める。
- ・広告に書いて注目を集める
- ・考えてみること
- ・黒川のいいところをみんなに言う
- ・今あるイベントをさらに楽しく作り直すなど…
- ・今のところは何もありません。
- ・今はない。大人になればあると思う。
- ・今は自然を壊さない。
- ・殺人や事故を起こさない
- ・市長になる
- ・胎内のいい所を市外の友達などに教える。
- ・胎内市に住み続ける
- ・大工になる
- ・募金します！

<高校生 n=37>

- ・バスを増やす
- ・使われていない店を使う
- ・警察になる
- ・やらにゃんをはやらせる。PR アニメを作る
- ・有名になりそうなものをTVに広める
- ・イベントに参加する
- ・あいさつを自分からする
- ・ごみを見つけたら拾う。自分からあいさつする。地域行事に積極的に参加する。
- ・建設に協力する
- ・いろいろな人と話をして、この人をリスペクトできるや同じ感覚をしていたら男でも女でも連絡先を交換しあって、自分たちで何をできるか話し合うことが大切です。
- ・若い人を集めて地域を活性化する
- ・木植えたりする花とか
- ・飲食店を増やす
- ・平和にすごしていくべき
- ・まわりに迷惑かけないようにする
- ・ケンカをしない
- ・市長に言いに行く
- ・ビルをつくる
- ・TVの視聴者になる
- ・医療・福祉の仕事に就く
- ・お金を寄付する
- ・ゲームを特訓する
- ・交通の便をよくすること
- ・色々な人に食べ物などのよいところを教える
- ・他の地域から人を呼び込む
- ・地域活性化

<PTA n=187>

- ・一世帯あたりの子どもの数を3人以上つくろう！（うちには二人ですが）と呼びかけます
- ・お祭りやイベントを復活させる
- ・子どもたちにふるさとでの良い思い出をつくってあげる
- ・空いている家を若者に格安で貸して住んでもらう。若い人達が集まる公共の場を作る
- ・デマンドのように学校からスポーツなどへの送迎を企画する
- ・地主さんと交渉して、いらぬ土地を売ってもらったり、有効活用させてもらう
- ・学生向けのデマンドタクシー(時間帯)を充実させるなど
- ・もっと全国に胎内市の良さをアピールし観光スポットに活性化させる。人が集まるようになれば仕事もある。
- ・小中 PTA から活性化づくり
- ・市の福利厚生の手当てを厚くする。安定した職場環境をつくる。
- ・市議会議員に相談する
- ・子どもを増やす前に嫁に来てもらわないと話にならないので、お見合い大作戦とか考える。通勤できる範囲で働ける場所を増やす（若い人も高齢者も）
- ・区長さんに相談する。学校に相談する。可能な限り手で除雪をして道を作ってあげる。車に十分気を付けるよう子ども達に伝えていく。
- ・地域にある公園を活性化する。公園でのいろいろなことを行う（楽しめる行事を計画）。もっと身近に遊べる所にする。体育館の設備の充実と気軽に使用できるよう地域の方と相談（行政など）
- ・市役所も農協も商工会も一丸となって魅力ある街をつくる
- ・子ども会や婦人会など、自分の地区だけの活動ではなく各地区同士の交流をしていけばいいと思う。
- ・胎内の人達が安心して住める街づくりを提案したいです
- ・若い人が出て行かないように声かけをする（新しい会社があればいいと思いますが…）
- ・いろいろなアイデアを皆さんと一緒に考えてみたいと思います。
- ・いつも明るくあいさつする
- ・移住を狙いアパートを建てる。公園をつくる。
- ・お年寄りには体操クラブや料理教室（栄養を学ぶ）。おばあちゃんの知恵袋みたいに地域のお年寄りが先生になるのもおもしろいかも。大人には大人のスポーツ？教室とか？
- ・住む人を集めて店舗（業者）に売り込む
- ・ミニ交番の設置。以前不審者を発見した時に駐在所巡査さんは忙しいらしく留守が多いため、本署に連絡をしたことがあるため。
- ・本通りの空家をリフォームしてカフェを作る。そこで障害者の人たちに働いてもらう。パンの販売等。婦人会で特産品を使った食べ物をつくってもらう（おこわ・パン・お惣菜等）
- ・あいさつする。困っている人がいたら声をかける。

- ・高齢者の方が例えばなかなかゴミを出すことが大変であればついでにゴミだしをする。また、子供達をもまきこんで通学時にちょっと手伝う。核家族の家庭も増えてきているので自分の都合がつくときに子供の面倒をみる（預かる）。
- ・もし実現可能なら（無理だと思うが）老若男女が集える総合的なコミュニティ施設があればよい。食事・入浴・遊び場・宴会場・交通手段等の充実を図って集まりやすくする。
- ・市の特産品等の工場等をつくる（ぶどうでワイナリー等）。個人個人ではなく生産者で協力して町おこしを。中条インターにSAを作る（ハイウェイオアシスのように）。
- ・郷土料理や若い人の好む料理など、お互いに作りながら教え合ったりする。高齢者の方との会話を設ける（特に一人暮らしの方など）
- ・自分の子供に将来戻ってもらう。
- ・朝の街頭（登校時）指導
- ・町内の集会所や公共の施設を開放し、誰でもお茶のみができるスペースをつくる。放課後、子供達が寄ることもできるようなあたたかい場所をつくる。そのために町内会長や市長さんなどにお話をしてみる。子供に夢を語る。
- ・今、市にとって無駄なものはないのかを徹底的に調べます。
- ・飲食店街をつくる
- ・あいさつ、集まる機会をつくる、足がない方は迎えに行く
- ・いろいろな世代の人が交流できるようなイベントを行う（笹団子づくりを教えてもらう。ウォークラリーなど）
- ・祭りの準備に自分の近所の人を誘う。そうした輪を広げる。
- ・海や山（スキー場）に出かける
- ・クリーン作戦を増やしたい。
- ・一回は役をする
- ・自分から積極的に笑顔であいさつをする。いじめがどんなに悲しいことか子どもに伝える。
- ・個人の意見等はあまり取り上げていただけないが、防災訓練（避難訓練等）には率先して参加、力の限り支援していけると思います。
- ・のれんす（デマンドタクシーに）打診する。定期券を作り相互に利便性があるように。クリーンツーリズムを利用して一緒に農・漁業などの体験やスポーツなどで交流を図る。
- ・中条町、黒川村の時のような地区対抗のイベントをする
- ・学校や地区での行事等に参加など
- ・困っている人に声をかける。お助けできることをしてあげる。
- ・エネルギーについて考えてみる。都市ガス整備、太陽光発電の利用。
- ・自給自足。よりよい暮らしについて考え要望をあげる。助け合うこと。エコ活動。
- ・お金を投資する。築地のお店を利用する。小中学校の整備の補修（保護者が協力して）。
- ・お米ブランドのネーミングを考える。魚沼産に負けない米をつくること。
- ・カフェで一緒に働く。一緒に作りたい。

- ・このようなアンケートに答える事など。この意見がきちんと反映されているのか、何に役に立つのか疑問が残ります。
- ・ゴミ拾いなど
- ・地域を若者で盛り上げながら楽しい！と思える場所にしたい。
- ・ポイ捨てのゴミがあったら拾い常にきれいにしておく。観葉植物や花などを育てる
- ・もっと地元で買い物をする。今ある施設をもっと活用してみる。
- ・意見を出したり、胎内市アピール活動への参加、勉強会参加、意見のとりまとめ
- ・夏休みだけでもいいのでラジオ体操ができたらなど。子供のためだけでなく中学生高校生おじいちゃんおばあちゃん、どんな世代の方も健康のために集まらないでしょうか。誰かやってくれるといいのですが。
- ・家族であいさつし合う
- ・介護の職についているので、介護者の話を聴いたり、自宅介護で困っていることなどの助言は出来ると思う。レク活動や体操などで元気になってもらう。
- ・学校の学年行事など全体で何かをするのも良いが、グループに分かれて親子でボランティアに行くなどの計画を立てる。
- ・区長さんや先輩の人達の協力をしてわからない事を沢山教えていただき今後のこの地区の力になりたいと思います。
- ・具体的にはわかりませんが、この先も住み続けることです
- ・現在地域で伝統芸能を子ども達に伝達している→子どもの参加
- ・交通に支障がある場所等、点検。土地の提供、売却。
- ・これまで通り、しっかりと税金を納めます
- ・子どもの支援。「やりたい」「夢がある」という子どものため少しでも実現できるように市と話し合う。
- ・草取りや掃除など（交代制で）
- ・胎内産の農作物を買い、米粉を使い、友達にもべっべいの作り方を教えたい。黒川にも足を運んでもらいたし、お風呂も活用したい。
- ・地域のボランティア活動の後や子供会などに懇親会をする
- ・特産品でお友達にふるまって交流する
- ・ベビーカー、ベビーベット etc)をほしい方へ譲る。興味のある活動へ参加してみる。新しい交流をつくる。

⑥その他の回答

1) 将来の夢（小・中学生のみ） ※重複意見等は、省略。

<小学生 n=254>

- ・JAXA の職員
- ・OL
- ・Web デザイナー
- ・YOUTUBE
- ・アーティストのスタッフ
- ・アクセサリーデザイナー
- ・アニメ関係の仕事
- ・イラストレーター
- ・イラスト系の仕事
- ・イルカの調教師
- ・インテリアデザイナー
- ・ウェディングプランナー、結婚式の司会
- ・オリンピック選手
- ・お菓子屋
- ・ガラス職人
- ・キャビンアテンダント
- ・クラレ
- ・ゲームクリエイター
- ・ゲーム関係
- ・コンビニの店員
- ・サッカーのコーチ
- ・サッカー選手
- ・サラリーマン
- ・シェフ
- ・熱帯魚に関わる仕事
- ・すし屋
- ・スポーツ選手
- ・デザイナー、メイクさん
- ・テニスプレイヤー
- ・トップモデル、トップ女優、歌手
- ・トリマー
- ・ない(将来があればそれでいい)
- ・ネイルアーティスト
- ・バスケット選手
- ・パティシエ
- ・バレーボール選手

- ・パン屋
- ・ファッションデザイナー
- ・プロサッカー選手
- ・プロバスケット選手
- ・プロ野球選手
- ・ペットショップの店員
- ・マジシャン
- ・マンガ家
- ・マンガ家のアシスタント
- ・ミュージシャン*
- ・ラーメン屋
- ・医者
- ・医療関係の仕事
- ・宇宙飛行士
- ・音楽関係の職業
- ・家をつくる大工
- ・科学者
- ・歌手
- ・花や生き物に関わる職業
- ・画家
- ・介護士
- ・会社員
- ・海上保安庁
- ・学校の先生
- ・声優
- ・文房具のデザインを考える人
- ・学者
- ・看護師
- ・管理栄養士
- ・漁師
- ・警察官
- ・芸能人
- ・公務員
- ・工業関係
- ・鉱石発掘者
- ・裁判官
- ・社長
- ・車の整備士
- ・重機の仕事
- ・助産師

- ・小学校の先生
- ・小説家
- ・食べ物関係の職業
- ・人助け
- ・水族館の飼育員
- ・政治家
- ・整体師
- ・大工
- ・天文学者
- ・東京ディズニーリゾートのキャスト
- ・動物の世話をする仕事、イラストレーター
- ・動物園の飼育員
- ・動物関係の職業
- ・農業
- ・博物館の館長
- ・美容師
- ・百姓になること
- ・弁護士
- ・保育士
- ・保健の先生などになりたい
- ・漫画家
- ・消防士
- ・薬剤師
- ・理容師、美容師
- ・料理人

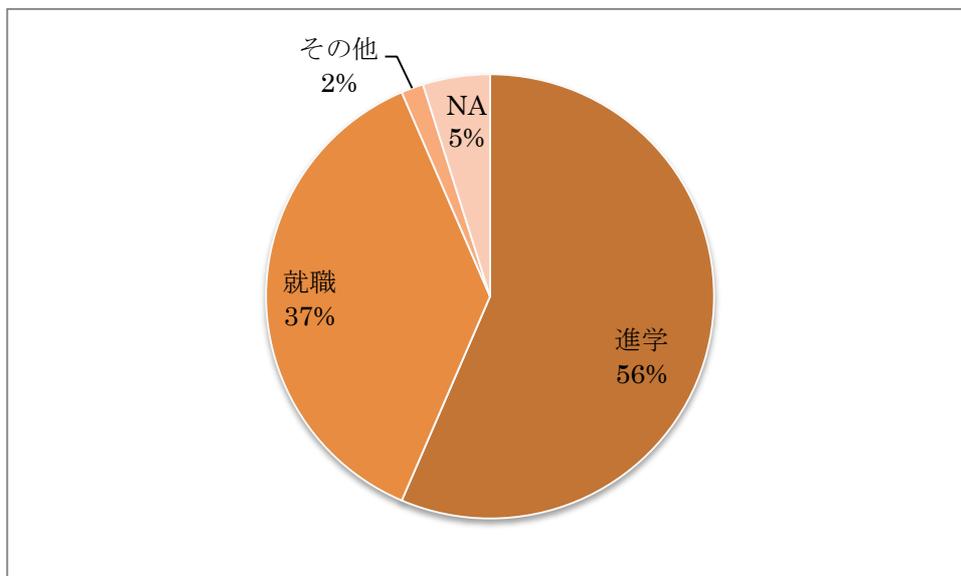
<中学生 n=202>

- ・JR
- ・OL
- ・PCプロ
- ・アニメ関係
- ・アパレル系
- ・ウェディングプランナー
- ・エステティシャン
- ・お菓子職人
- ・ガソリン店
- ・グランドスタッフ
- ・ゲームプログラマー
- ・サッカー選手
- ・サンタクロース
- ・スタイリスト
- ・スタントマン
- ・スポーツインストラクター
- ・スポーツトレーナー
- ・スポーツ関係の仕事
- ・スポーツ選手
- ・デザイン関係
- ・バスケ選手
- ・パティシエ
- ・ファッション関係
- ・フリーライター
- ・プロ野球選手
- ・マンガ家
- ・メイクアップアーティスト
- ・ラジオパーソナリティー
- ・レーシングドライバー
- ・宇宙飛行士
- ・栄養士
- ・英語を活かした職業
- ・音楽関係とか
- ・科学技術を研究する人
- ・介護士
- ・介護福祉士
- ・会社経営
- ・絵を描く人みたいな
- ・学校の先生

- ・楽器店員
- ・看護師
- ・管理栄養士
- ・機械系
- ・漁師
- ・教師
- ・警察官
- ・建築設計士
- ・ブライダルコンサルタント
- ・公務員
- ・工業系の仕事
- ・歯科衛生士
- ・自衛隊
- ・車の整備士
- ・獣医
- ・商業系
- ・小説家
- ・消防士
- ・生物学者
- ・声優
- ・インテリアデザイナー
- ・大工
- ・調理師
- ・動物関連
- ・農業関係の仕事
- ・俳優
- ・美容師
- ・弁護士
- ・保育士
- ・ガーデニングデザイナー
- ・救急救命士
- ・女優
- ・保健師
- ・放人のブタの世話係
- ・無職
- ・薬剤師
- ・溶接業
- ・離島の医者
- ・料理人
- ・爬虫類に関わる仕事

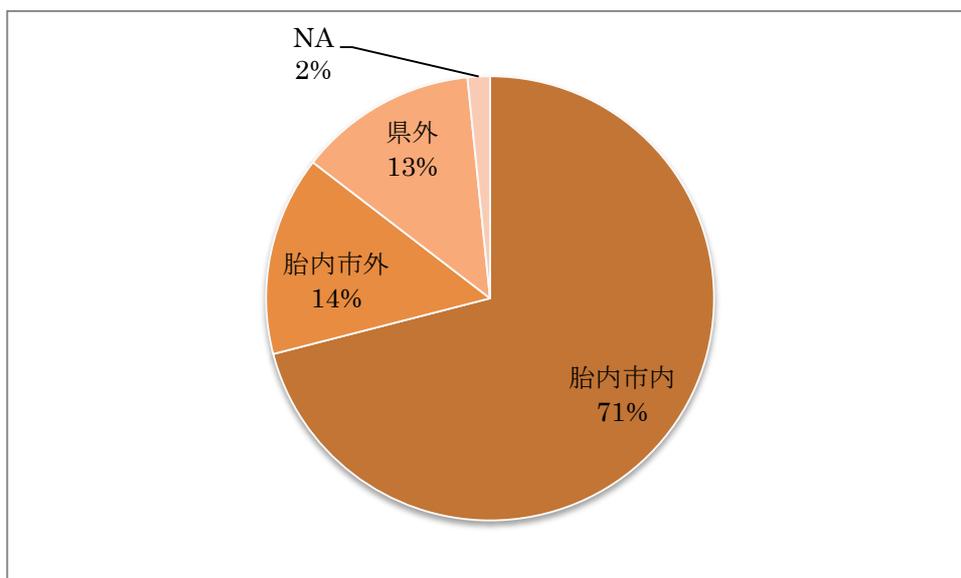
2) 卒業後の予定 (高校生のみ)

<高校生 n=62>



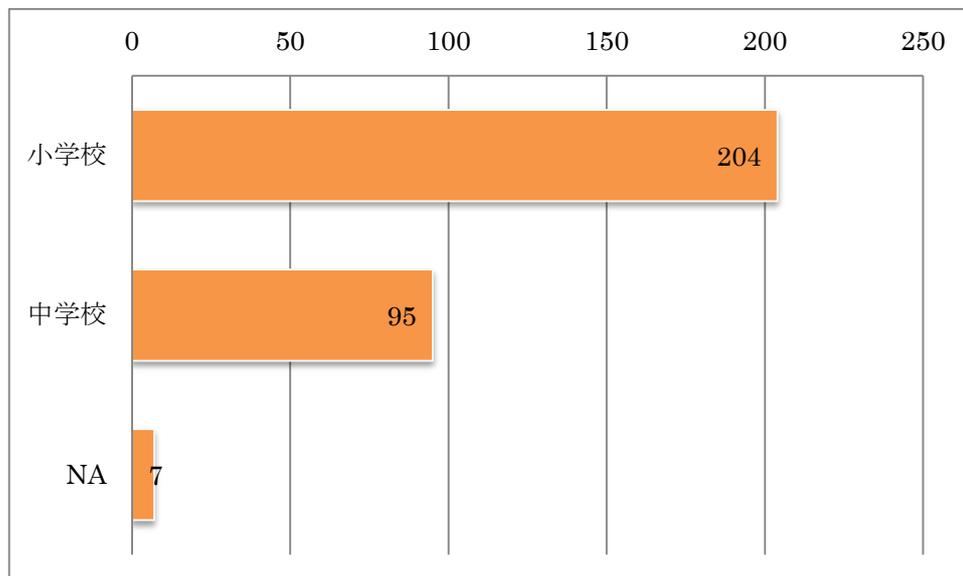
3) 卒業後の予定地 (高校生のみ)

<高校生 n=62>



4) PTA 区分 (PTA のみ)

<PTA n=299>



4. 策定委員会グループワーク

第1回地域福祉計画策定委員会グループワークの結果について

- 1 実施日 平成 25 年 9 月 11 日

- 2 グループワーク内容
 4 グループに分け、地域の良い所、悪い所を自由に挙げてもらい、そこからキーワードを挙げてもらった。

- 3 結果から
 課題の解決には、「出会いの場」が大切である。そして、そこで話し合っ
 て解決策を考えていく。
 ◎住み慣れた地域で実情に合わせ、話し合いの場を持ち続けていくことが
 大切である。

福祉＝支援される側とする側・・・どのような人でも支援する側になるよう
な入口をいくつも用意することで、役割
を持つことができる。

【1グループ】「住み慣れた家庭や地域で安心して暮らしていけるまちづくり」

| 良いところ | | 悪いところ(不安等) | |
|---|--|--|---|
| キーワード | 意 見 | キーワード | 意 見 |
| <p>援・子・の・確・立・て・さ・し・て・あ・る・が・す・め・い・そ・る・わ・け・交・通・網・(・デ・マ・ン・ド・タ・ク・シ・ー)・な・ど・行・政・支</p> | <p>治安が良い 静ひつである 自然が多いので、心が落ち着く 仲間作りができる 誰とでもあいさつできる それなりの助け合いがある すそわけ(人間関係をつくるため) 子育て支援は充実しつつある 障がい者支援が確立されている デマンドタクシーなどの交通網が整っている</p> | <p>医・交・一・療・通・人・の・が・暮・ら・す・に・不・便・し・、 突・つ・な・が・大・き・い・の・薄・い・教・育・、 家・族・の・情・報・の・人・口・減</p> | <p>サロンに参加する人が、増加しない 自分勝手などところがある 陰口 交通や各種アクセスの不便 買い物難民 自ら考える教育の欠如 個人情報の問題があり、支え合う中で解決しにくい点がある 一人暮らしが増えている 次世代を担う子供がいない 人と人のつながりが薄れてきている 声掛けがすることでかえって悪いことがある 本人がSOSを発する基盤がない(作りたい) 産婦人科などが無い 歯科保健を受ける格差が大きい</p> <p>※いい子とは、言うことの聞く子がいい子とされてきたが、いざ就職になって、夢は何かと尋ねられても今まで指示通りにしてきたために答えられない。自分から発信できない子が多くなっている。</p> |

【2グループ】

| 良いところ | | 悪いところ(不安等) | |
|----------------------------------|---|---|--|
| キーワード | 意 見 | キーワード | 意 見 |
| <p>高・女・性・に・元・気・が・あ・る・仲・が・良・い</p> | <p>顔が見える関係 気持ちが穏やかな町内 近所のお年寄りがあいさつなど気軽に声掛けしてくれる みんなあいさつし合える お隣さんの顔がわかる 屋号が行き渡っている 行事ごとにみんなで協力 地域で女性群のまとまりがよい 地蔵様があるので、それに伴いまとまりが良い</p> <p>中学まで助成があるので、子育てしやすい 子育てしやすい 病気になっても障がいでも住みやすい</p> <p>医療機関が近い 駅が近くて便利 ほっとHOT中条(保健福祉施設)について 母親たちの居場所がある 健診場所と同じ建物で入りやすい</p> | <p>少・地・活・子・域・高・の・が・行・な・い・事・が・？ 少・つ・な・い・が・り・が・な・い</p> | <p>町内リーダーの引き受け方がいない 婦人会がないので、若いお嫁さんたちが分からない 高齢者グレーゾーン世帯が多い(日中独居となる) 核家族化され、世帯は多くなった 子どもを含む、若者が少ない</p> <p>のれんす号ができて便利になったが、乗り換えなしの方法はできないか 出かける際の外出手段に困る 地域の個人商店が減っている 近所に店がない 夜、暗い 子どもの数が少ない 最寄り駅が遠い 車がないと移動できない 世帯の減 夜間、無人の建物が多くなる(店のみの建物が多い)</p> <p>お茶の間サロンは、すべての地域にできないか 高齢者と新米ママのつながる場所があると良い 隣近所に住んでいる方はわかるが、隣の班でもわからない方がいる 認知症に対して、イメージが悪い 若い人の意見交換の場所がない</p> |

【3グループ】

| 良いところ | | | 悪いところ(不安等) | | |
|-------|----------------------------|---|------------|-------------------------------|---|
| キーワード | 意 | 見 | キーワード | 意 | 見 |
| 現状 | 団結力がある | | 少子高齢化 | 子どもたちのあいさつがない(小学生) | |
| | 助け合いの心が強い | | | 子どもが少なく、近所に遊び友達がいない | |
| 交通 | 区の手助けがとてありがたい | | 環境生活 | 通学中の高校生のマナーが悪い | |
| | 地区のつながりがある | | | 日中一人でいる高齢者が多い | |
| 制度 | 若い人も高齢者も集まる場所がある。 | | 医療・福祉 | 一人暮らしの世帯が多くなった | |
| | 高齢者が元気 | | | 畑が荒れているところが多い、何とかならないか | |
| 交通 | 隣近所で交流している高齢者が多い | | 環境生活 | 男性ももっと集まりに出て欲しい | |
| | 子供たちが元気よく声かけてくれる | | | バスがなくなった | |
| 交通 | のれんす号が走るようになり、活発になった | | 医療・福祉 | 高齢・障害等で家の掃除など家事がうまくできなくなった | |
| | のれんす号ができて良かった | | | 注意されてもゴミの出し方が悪い | |
| 制度 | 外出支援サービスのおかげで、月2回無料で通院できる | | 医療・福祉 | 町内が違うということから一番近いゴミ収集箱にゴミを出せない | |
| | 市内である程度買い物ができる(遠くに行かなくてよい) | | | 土、日、祝日や1日3食配食サービスを受けたいとの意見が多い | |
| 制度 | 3人目の保育料が無料 | | 医療・福祉 | 希望通りに介護保険サービスを利用できない | |
| | 安値で配食サービスが受けられる | | | 透析で通院が困難(高齢で車が運転できなくなった) | |
| | | | 医療・福祉 | 産婦人科・外科が近くになくなった | |

【4グループ】

| 良いところ | | | 悪いところ(不安等) | | |
|-------|-----------------------------------|---|------------|-----------------------------------|---|
| キーワード | 意 | 見 | キーワード | 意 | 見 |
| 生活環境 | 子育て支援センターが増えた | | 環境 | 悪臭が漂うこと多く、気になる | |
| | デマンドタクシーの利用 | | | ペット苦情、解決に苦慮 | |
| 地域の交流 | コンビニが増えて便利(配達してくれるコンビニもある) | | 地域交流 | 高齢で田畑耕作中止で、荒地になり、排口路掃除で汚くなり、雨水の溢れ | |
| | 近くに昔からの八百屋があって、顔なじみ | | | 畑の不作地増加で雑草地増加(農地減対策) | |
| 元気高齢者 | 自然がまだある | | 人材不足 | 路上駐車多く、危険が多い | |
| | 野菜や米が美味しい | | | 歩道がない、狭いなどで歩行者に優しい | |
| 地域交流 | 集落行事を若者主体で推進(獅子舞、山車など) | | 人材不足 | 蛍がいなくなった | |
| | 集落事業・行事に協力的(側溝清掃・江渡いなど) | | | 近隣との交流不足増加、対話不足 | |
| 元気高齢者 | お祭りへの積極的参加 | | 人材不足 | 隣近所の付き合いが若い人では、あまりない | |
| | 子ども会が細々であるが続いている | | | 地区のまとまった婦人会がない | |
| 地域交流 | 小学生が進んであいさつしてくれる(声かけても黙っている子もいるが) | | 人材不足 | 旧集落住民と新住民(分譲団地など)との交流に苦慮 | |
| | 集落の中での交流の場づくりと集票数に努力 | | | ゴミ出しや買い物など気軽に頼める近所付き合いが減っている | |
| 元気高齢者 | 地域のサロンが増えている | | 人材不足 | 地域の行事や子ども会行事など参加者が減り、なくなってきた | |
| | おばあさん方の集まり多い(念仏・お宮様の会・サロンの会など) | | | 商店街がシャッター通りになっている | |
| 地域交流 | 認知症への地域の理解が進んできている | | 人材不足 | 近くにお店が減っている | |
| | スポーツ高齢者(グランドゴルフなど盛ん) | | | 後継者不足で店を畳んでいる | |
| 元気高齢者 | 高齢者が元気 | | 人材不足 | 未婚者増で後継者不足 | |
| | 車の運転ができる人が多い | | | リーダーの後継者に苦勞 | |
| 地域交流 | 学校での見守り充実 | | 人材不足 | 認知症の人への見守り方法 | |
| | 交通安全ボランティアを自主的に続けている | | | 認知症高齢者が増えている | |
| 地域交流 | 学校行事に地域が協力的 | | 人材不足 | 一人暮らし高齢者が増えている | |
| | | | | 年々一人暮らし高齢者が増え、共同作業への参加者不足 | |
| 元気高齢者 | | | 人材不足 | 子どもの減が大きい | |
| | | | | 年々入学数減少へ | |
| 地域交流 | | | 集会 | サロンには、おばあさんが多いが、おじいさんは少ない | |
| | | | | 新おばあさんの集まりへの参加少ない | |
| 元気高齢者 | | | 集会 | 地域の集まりやサロン、各教室等に男性の参加が少ない | |
| | | | | 耳が遠いとなかなか人の集まる場所に出れず、引きこもる | |
| 地域交流 | | | 医療 | 往診してもらえない医療機関が少ない(特に夜間) | |
| | | | | 医師が市外から通勤していて、急な時にかかりつけに診てもらえない | |
| 元気高齢者 | | | その他 | 介護施設は国民年金では利用できない | |
| | | | | 家族全員で食事を摂ることは難しく、食生活も不規則な若者が多い | |
| 地域交流 | | | その他 | 高齢者のオムツのごみ袋支給は、大を望みます | |
| | | | | 配食サービスはあるが、使いたくても使えない人がいる | |

5. 策定委員会議事録

| 年月日 | 会議名 | 議事 |
|------------------|------------|--|
| 平成 25 年 9 月 11 日 | 第 1 回策定委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域福祉計画について ・ 今後のスケジュールについて ・ グループ討議 「地域福祉計画策定に向けて ～私たちの望む姿～」 出席者数：19名 |
| 平成 26 年 2 月 7 日 | 第 2 回策定委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 1 回グループワーク、ヒアリング及びアンケート調査について ・ 策定準備作業（グループワーク） <ul style="list-style-type: none"> ① 代表者による意見 ② 基本理念（望む姿）等の討議 (グループワーク及びグループ発表) 出席者数：19名 |
| 平成 26 年 3 月 17 日 | 第 3 回策定委員会 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 胎内市地域福祉計画（案）について ・ 来年度以降の取組みについて ・ 地域福祉計画推進委員について 出席者数：18名 |



第 2 回策定委員会グループワーク



第 3 回策定委員会